

第3章
日常生活圏域ニーズ調査結果
(市独自設問)

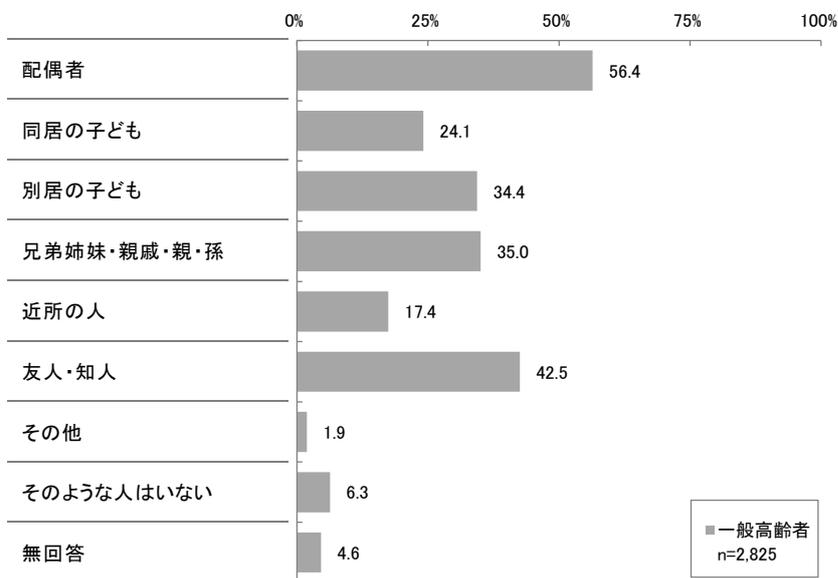
第3章 日常生活圏域ニーズ調査結果（市独自設問）

1 「たすけあい」について（問7）

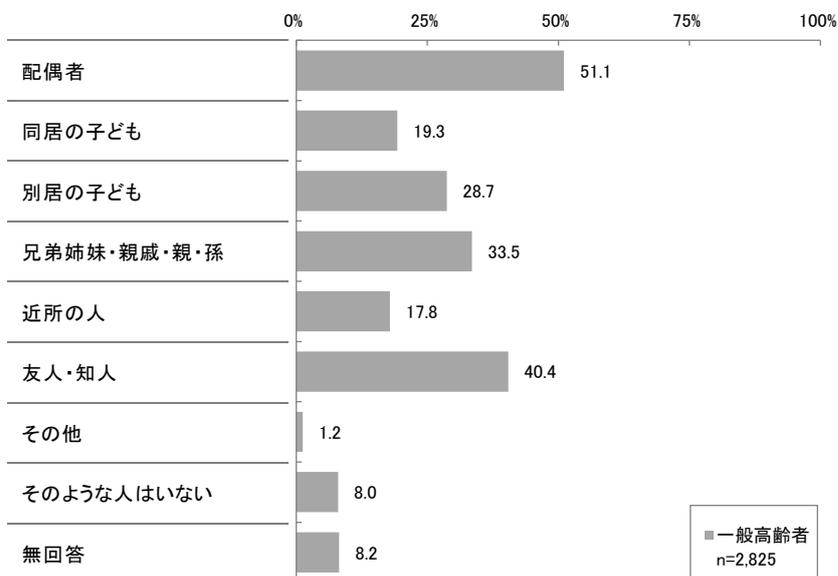
Q13. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。あてはまる番号がない場合は「8. そのような人はいない」に○をつけてください。

心配事や愚痴を聞いてくれる人と聞いてあげる人は、どちらも「配偶者」が最も高く、それぞれ5割を超えています。「そのような人はいない」がそれぞれ1割未満となっています。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人(あてはまるものすべてに○)

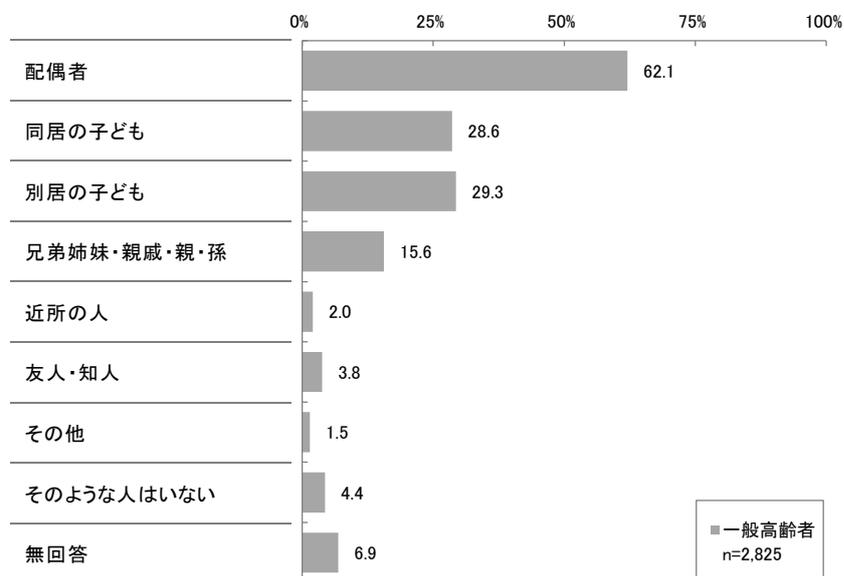


(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人(あてはまるものすべてに○)

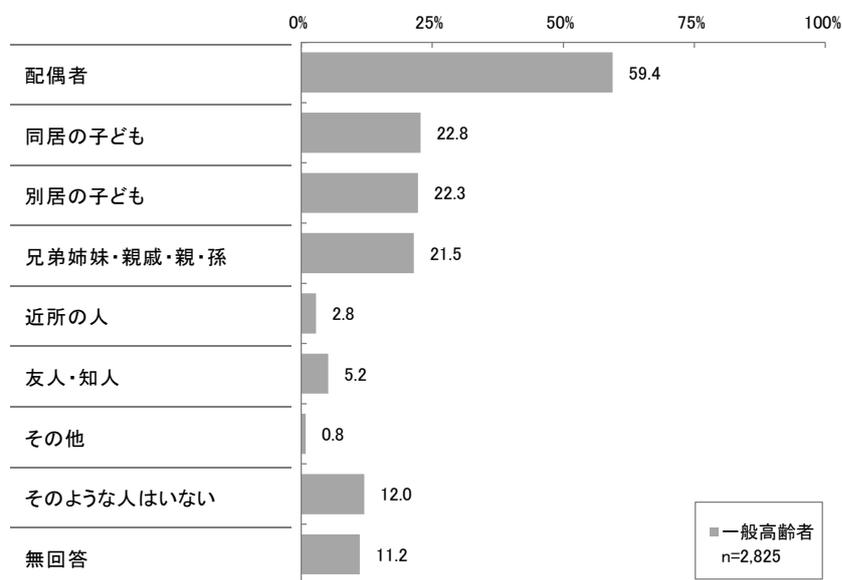


看病や世話をしてくれる人としてあげる人は、「配偶者」が最も高く、次いで「同居の子ども」「別居の子ども」が高くなっています。

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人(あてはまるものすべてに○)



(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人(あてはまるものすべてに○)



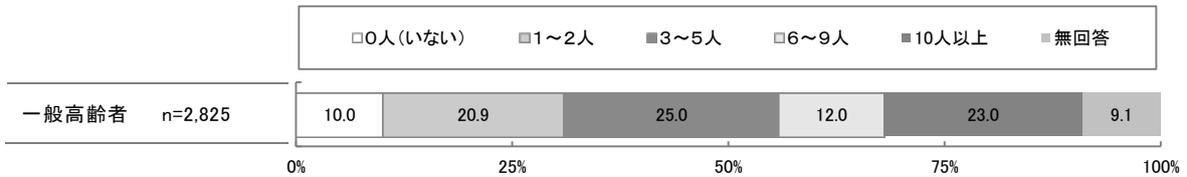
Q15. 友人関係についておうかがいします。

この1ヶ月間に友人・知人と会っていない方は10.0%となっています。

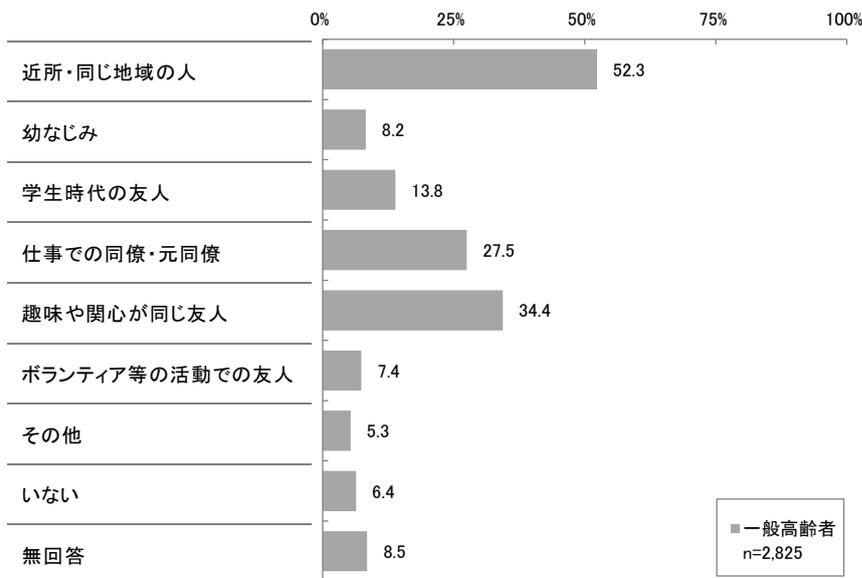
よく会う友人・知人の関係は、「近所・同じ地域の人」が52.3%で最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」が34.4%となっています。

(2)この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか(1つに○)

※同じ人には何度あっても1人と数えることとします。



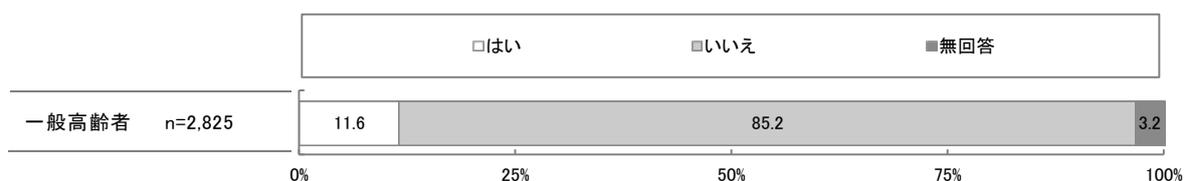
(3)よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか(あてはまるものすべてに○)



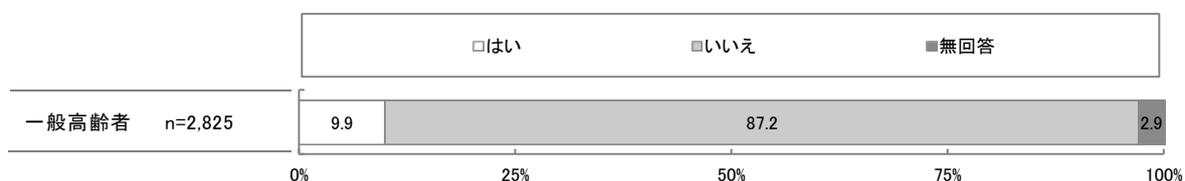
2 健康について（問8）

ここ2週間について、Q13～Q15の設問に「いいえ」と回答した方がそれぞれ8割を超えています。

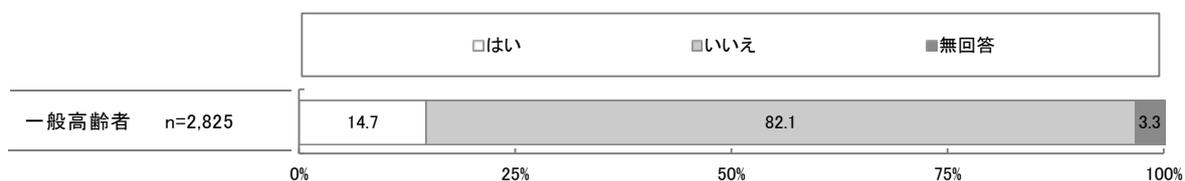
Q13. (ここ2週間)ひどく気分が沈みこんだり、または憂うつになっていますか(1つに○)



Q14. (ここ2週間)眠れなくなったり、または食欲が落ちたりして生活のリズムが乱れていますか(1つに○)



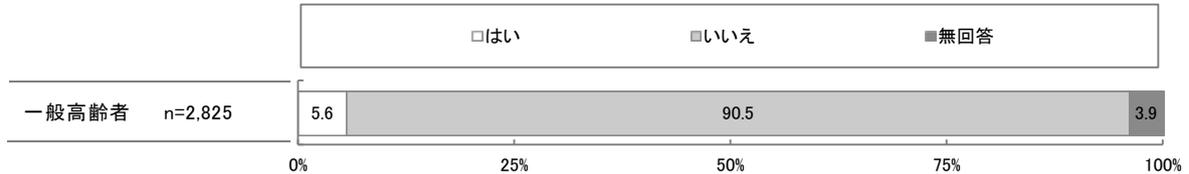
Q15. (ここ2週間)ひどく困ったり、またはつらいと思ったことがありますか(身内の病気や死亡、大きな環境変化、経済的問題)(1つに○)



3 その他について（問9）

Q1. 日常生活に支障がありますか(1つに○)

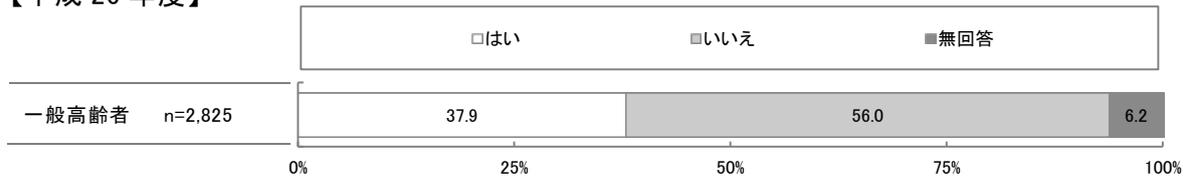
日常生活への支障について、「いいえ」と回答した方が90.5%となっています。



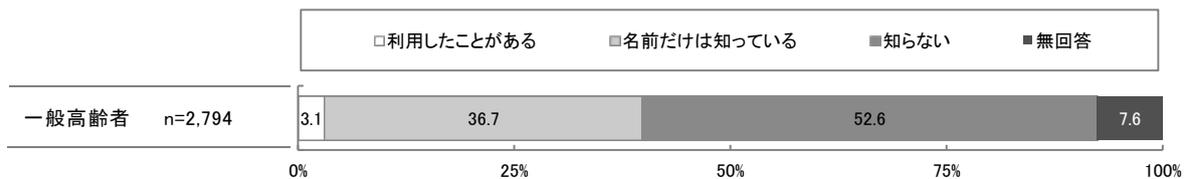
Q2. 地域包括支援センターを知っていますか(1つに○)

地域包括支援センターの周知度は、37.9%となっています。平成23年度では、「利用したことがある」「名前だけは知っている」を合わせて39.8%となっており、今年度調査と大きな差はみられません。

【平成26年度】

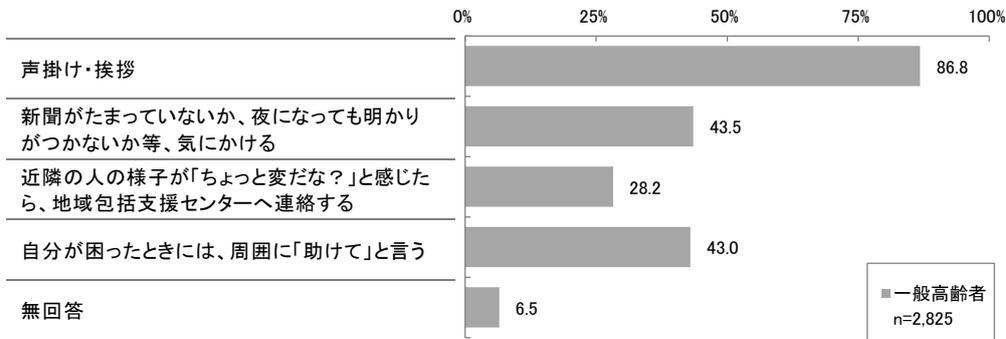


【平成23年度(参考)】



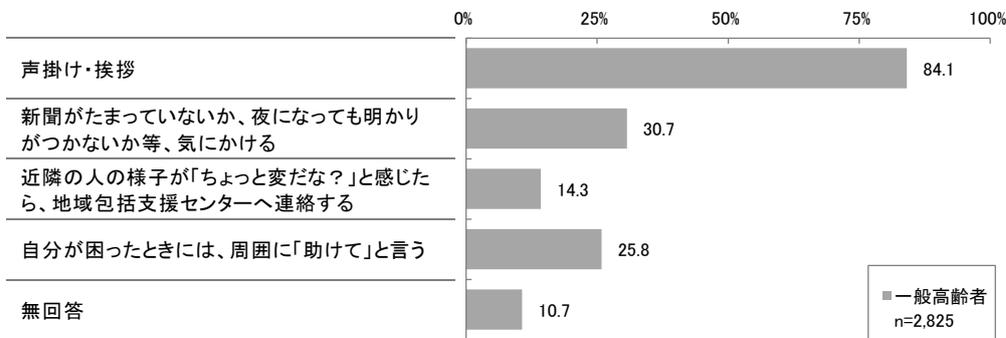
Q3. 地域で安心して暮らし続けるために、必要だと思うことはどのようなことですか
(あてはまるものすべてに○)

地域で暮らすために必要なことは、「声掛け・挨拶」が86.8%で最も高く、「新聞がたまっていないか、夜になっても明かりがつかないか等、気にかける」「自分が困ったときには、周囲に「助けて」と言う」がそれぞれ約4割となっています。



Q4. 地域で安心して暮らし続けるために、あなたが実際に行動されていることはどのようなことですか
(あてはまるものすべてに○)

地域で行動していることは、「声掛け・挨拶」が84.1%で最も高く、次いで「新聞がたまっていないか、夜になっても明かりがつかないか等、気にかける」が30.7%となっています。



第4章

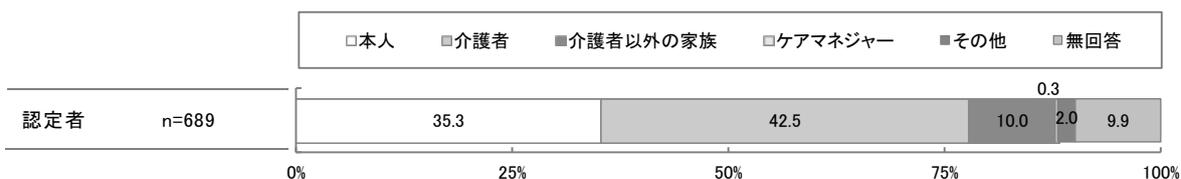
要介護認定者の調査結果

第4章 要介護認定者の調査結果

1 本人の状況について

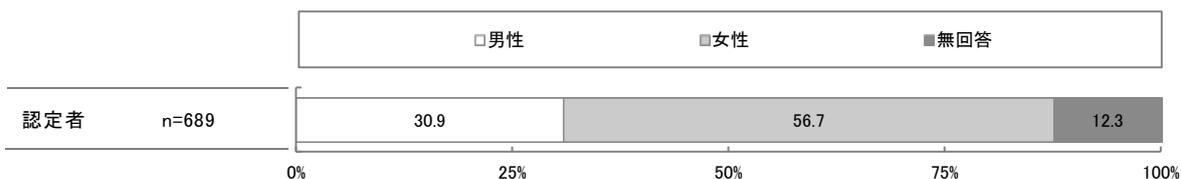
この調査の回答記入者はどなたですか。(○は1つだけ)

記入者は、「介護者」が42.5%で最も高く、次いで「本人」が35.3%となっています。



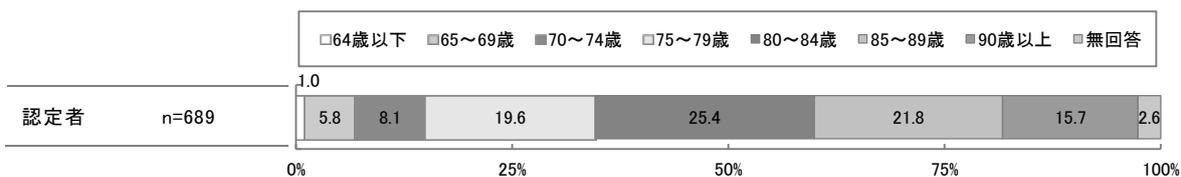
問1 性別はどちらですか。(○は1つだけ)

性別は、「女性」が56.7%と「男性」よりも高くなっています。



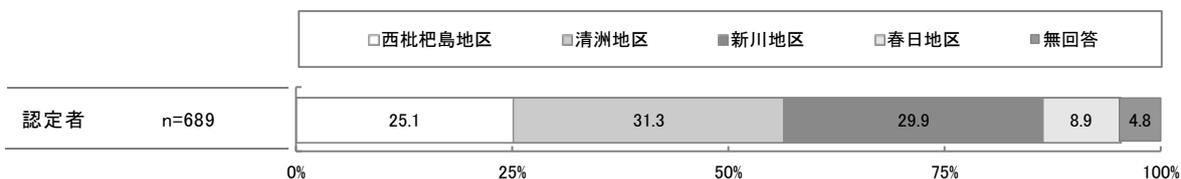
問2 年齢はいくつですか。(平成26年6月1日現在)(○は1つだけ)

年齢は、「80～84歳」「85～89歳」がそれぞれ2割以上を占めています。



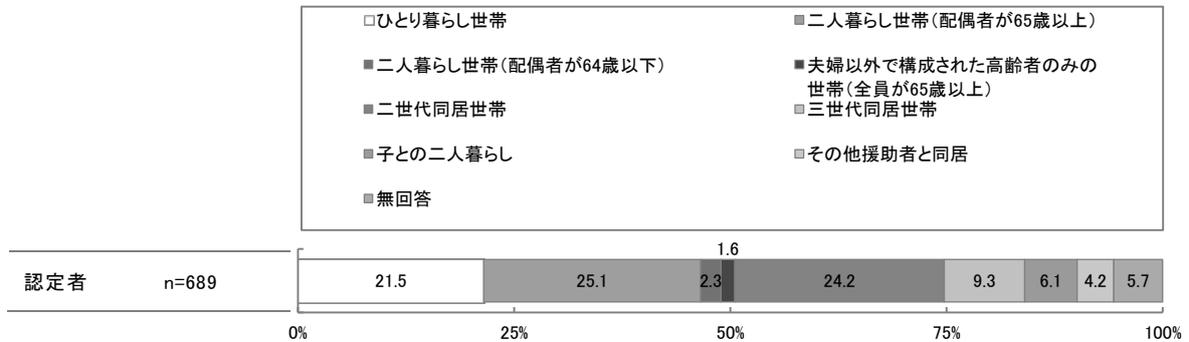
問3 お住まいの地区はどちらですか。(○は1つだけ)

居住地区は、「春日地区」が8.9%で最も低く、その他の地区はそれぞれ約3割となっています。



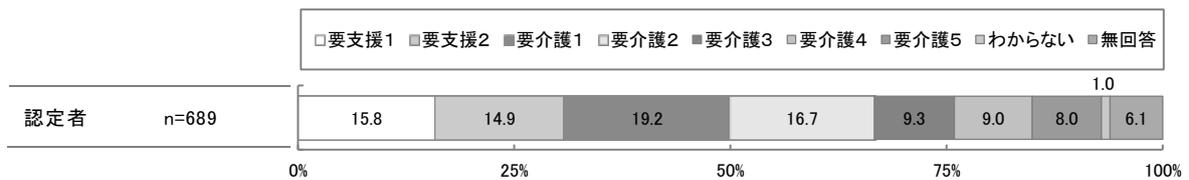
問4 世帯状況(家族構成)はどれですか。(〇は1つだけ)

世帯状況は、「二人暮らし世帯(配偶者が65歳以上)」が25.1%で最も高く、次いで「二世帯同居世帯」が24.2%、「ひとり暮らし世帯」が21.5%となっています。



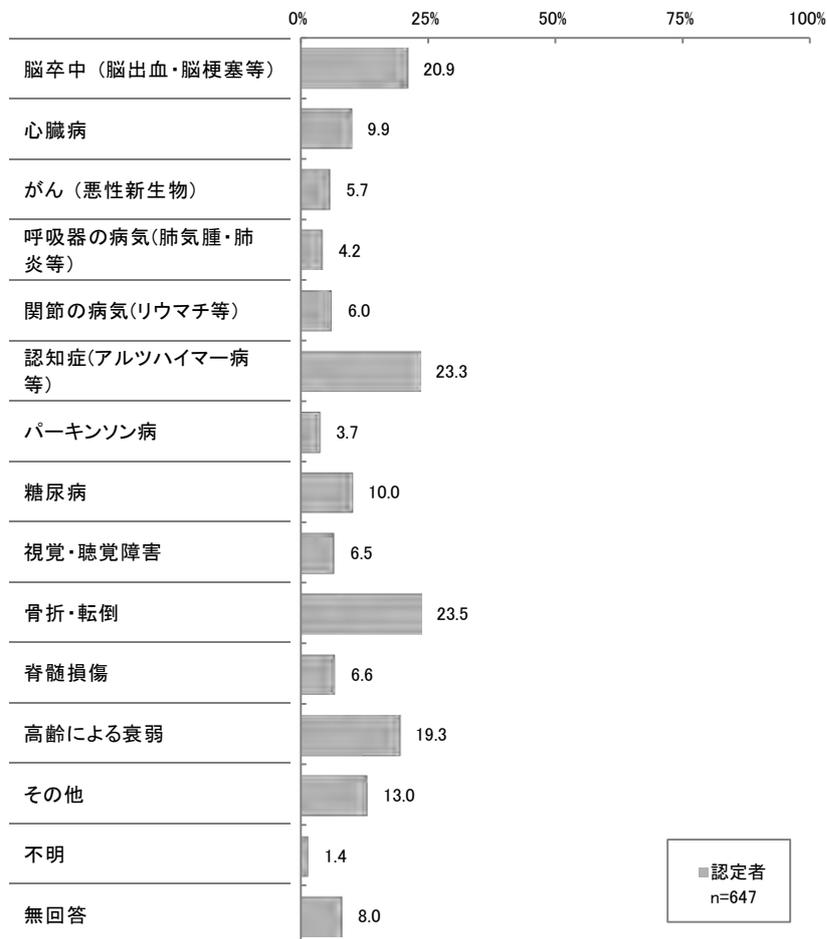
問5 要介護度はどれですか。(平成26年6月1日現在)(〇は1つだけ)

要介護度は、「要介護1」が19.2%で最も高く、次いで「要介護2」が16.7%、「要支援1」が15.8%となっています。



問5-1 【問5で「1」～「8」に○をつけた方のみ(無回答除く)】
介護・介助が必要になった主な原因は何ですか(○はいくつでも)

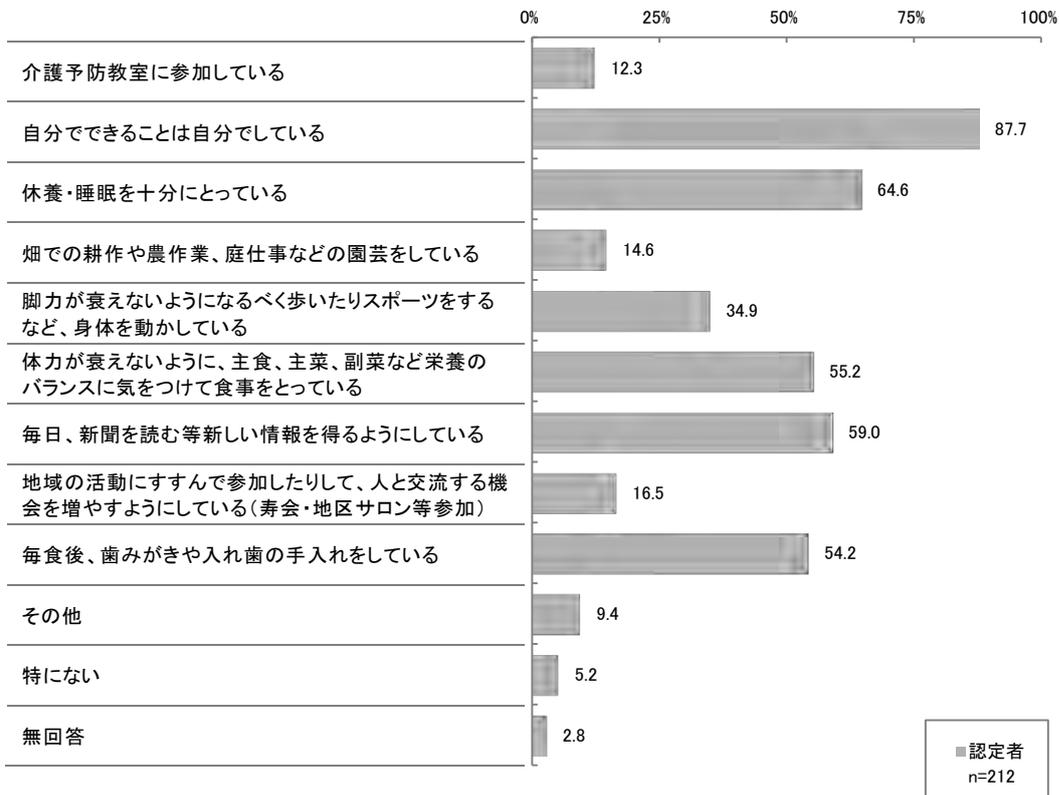
介護・介助が必要になった原因は、「骨折・転倒」「認知症(アルツハイマー病等)」「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」がそれぞれ約2割となっています。



問5-2 【要支援1・要支援2の方のみ】

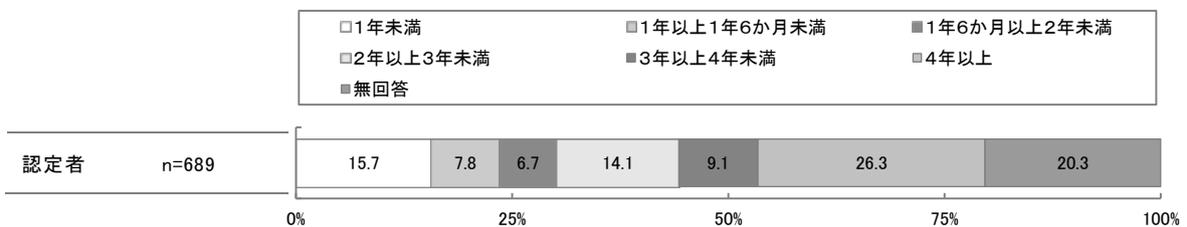
今後、状態が悪くならないために何をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

状態が悪くならないためにしていることは、「自分でできることは自分でしている」が 87.7%で最も高く、次いで「休養・睡眠を十分にとっている」が 64.6%、「毎日、新聞を読む等新しい情報を得るようにしている」が 59.0%となっています。



問6 介護を必要とする状態になってから、どの程度の期間が経過していますか。(○は1つだけ)

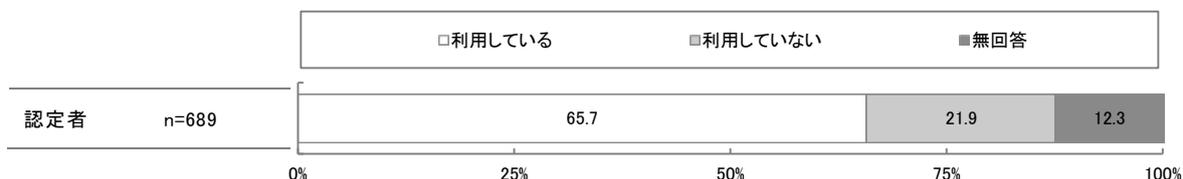
介護が必要になってから、「4年以上」が 26.3%で最も高く、次いで「1年未満」が 15.7%、「2年以上3年未満」が 14.1%となっています。



2 介護サービスについて

問1 介護サービスを利用していますか。(○は1つだけ)

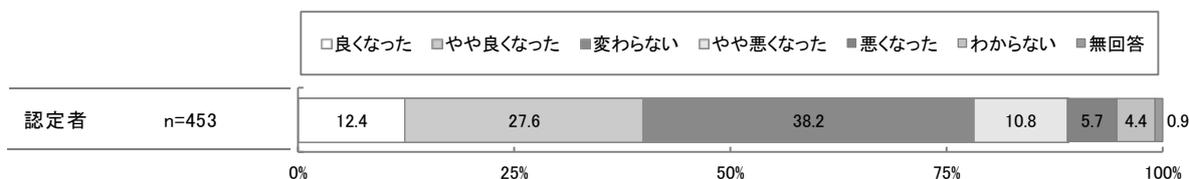
介護サービスの利用は、「利用している」方が 65.7%、「利用していない」方は 21.9% となっています。



問1-1 【問1で「1」に○をつけた方にお聞きます。】

介護サービスを利用する前と比べて身体状態は良くなりましたか。(○は1つだけ)

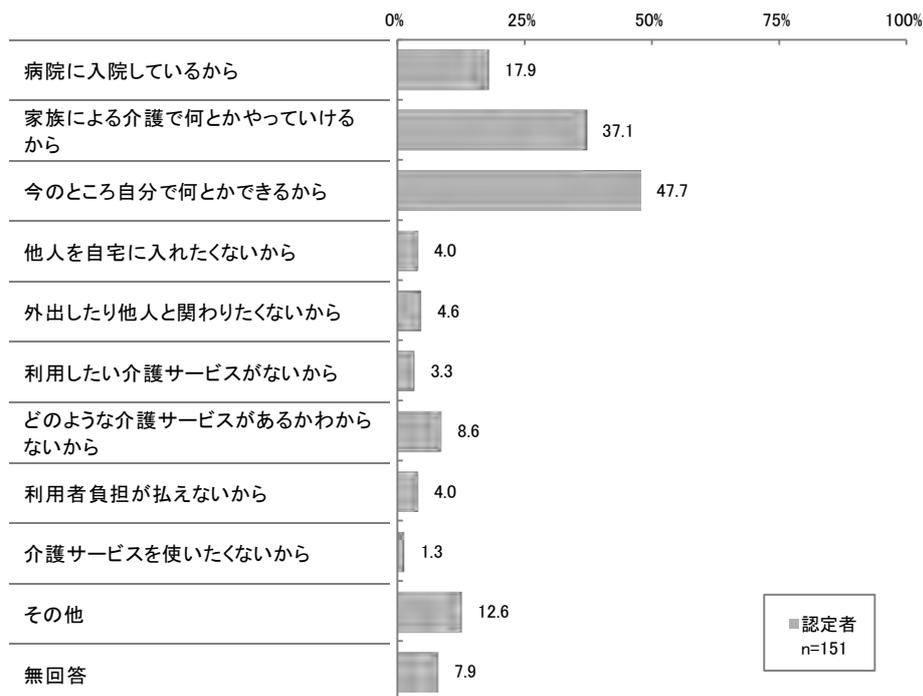
身体状態の変化は、「変わらない」が 38.2%で最も高くなっています。「やや悪くなった」「悪くなった」を合わせると 16.5%となっています。



問1-2 【問1で「2」に○をつけた方にお聞きます。】

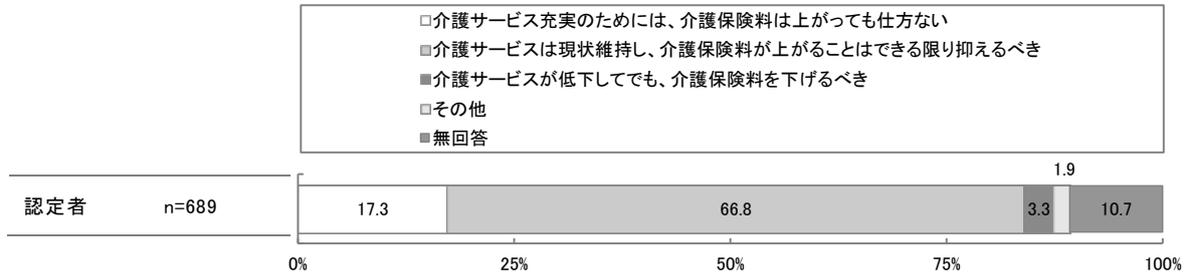
介護サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

利用していない理由は、「今のところ自分で何とかできるから」が 47.7%で最も高く、次いで「家族による介護で何とかやっていけるから」が 37.1%となっています。



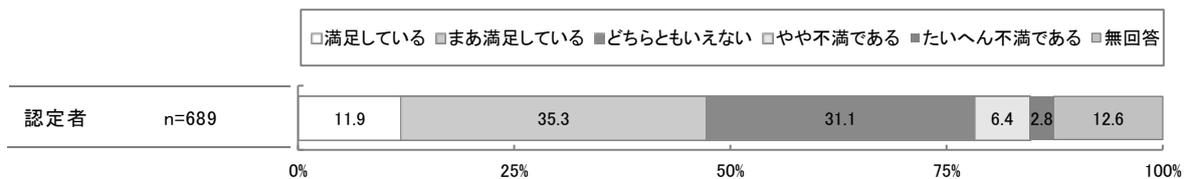
問2 介護保険料(現在の基準月額4,898円)についてお聞きします。(〇は1つだけ)

介護保険料について、「介護サービスは現状維持し、介護保険料が上がることはできる限り抑えるべき」が66.8%で最も高くなっています。



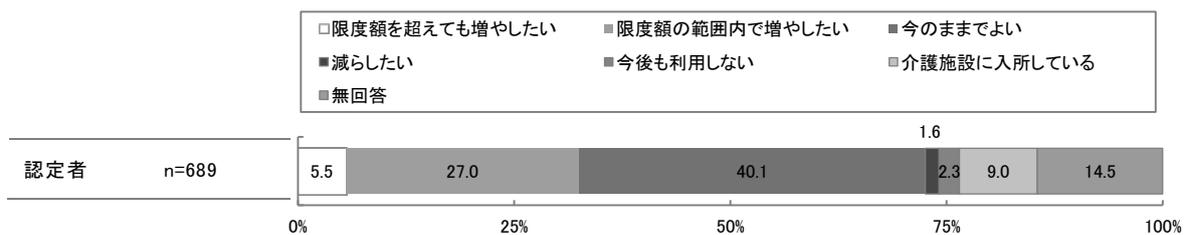
問3 介護サービスに関する情報の提供の満足度について教えてください。(〇は1つだけ)

情報の提供の満足度は、「満足している」「まあ満足している」を合わせると47.2%と約半数を占めています。



問4 今後、介護サービスの利用は、どのように考えていますか。(〇は1つだけ)

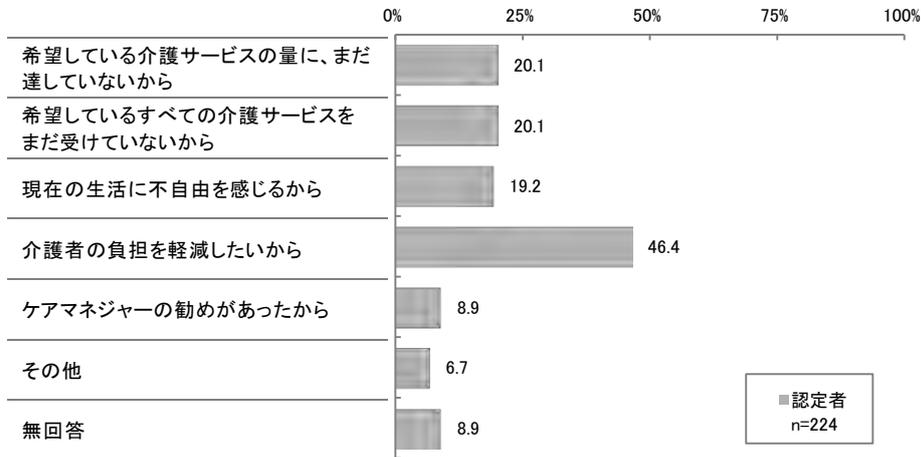
今後の利用について、「今のままでよい」が40.1%で最も高く、次いで「限度額の範囲内で増やしたい」が27.0%となっています。



問4-1 【問4で「1」「2」に○をつけた方にお聞きします。】

現在利用している介護サービスの利用を増やしたいと思う理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

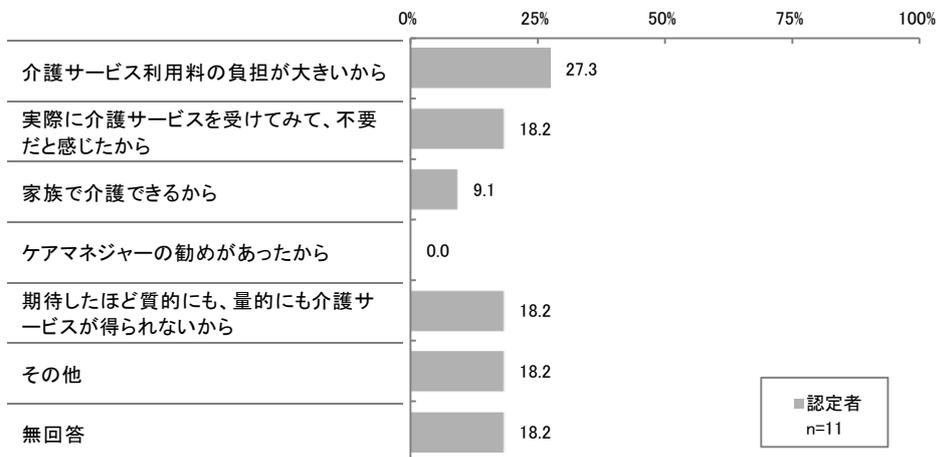
増やしたい理由について、「介護者の負担を軽減したいから」が46.4%で最も高くなっています。



問4-2 【問4で「4」に○をつけた方にお聞きします。】

現在利用している介護サービスを減らしたいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

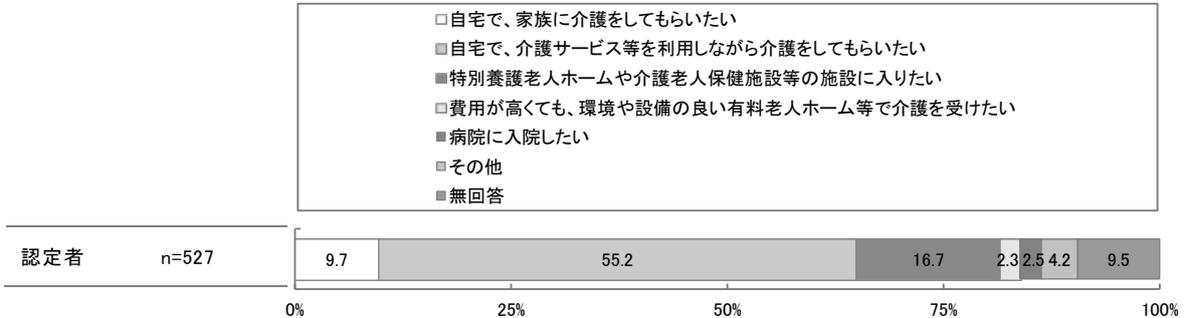
減らしたい理由について、「介護サービス利用料の負担が大きいから」が27.3%で最も高くなっています。



問5 【問4で「1」～「5」に○をつけた方にお聞きします。】

今後、あなたはどのような介護を受けたいとお考えですか。(○は1つだけ)

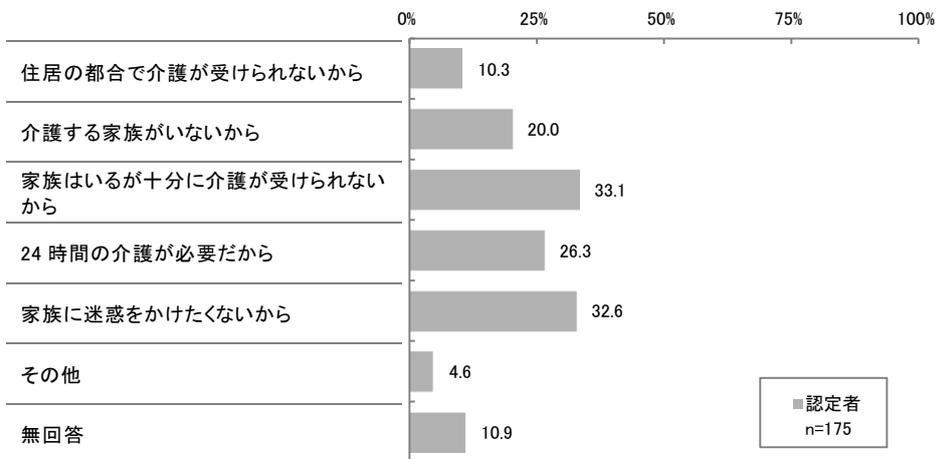
今後受けたい介護は、「自宅で、介護サービス等を利用しながら介護をしてもらいたい」が55.2%で最も高くなっています。



問5-1 【問4で「6」、または問5で「3」「4」「5」に○をつけた方にお聞きします。】

施設へ入所している、あるいは施設への入所を希望されている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

入所の理由は、「家族はいるが十分に介護が受けられないから」が33.1%で最も高く、次いで「家族に迷惑をかけたくないから」が32.6%となっています。



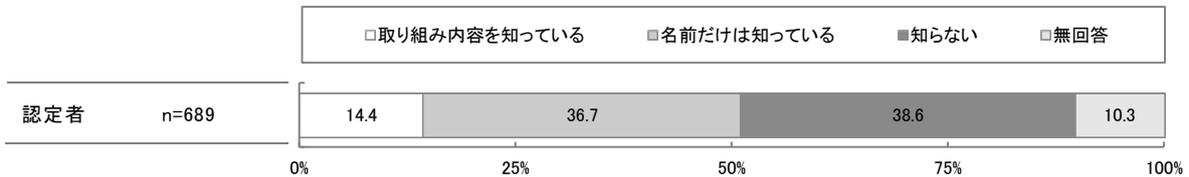
問6 「地域包括支援センター」(総合相談や介護予防プランの作成、高齢者の権利擁護への取り組み等を実施している)をご存じですか(○は1つだけ)

地域包括支援センターについて、「取り組み内容を知っている」「名前だけは知っている」を合わせると62.9%となり、「知らない」を上回っています。



問7 「成年後見制度」をご存じですか(○は1つだけ)

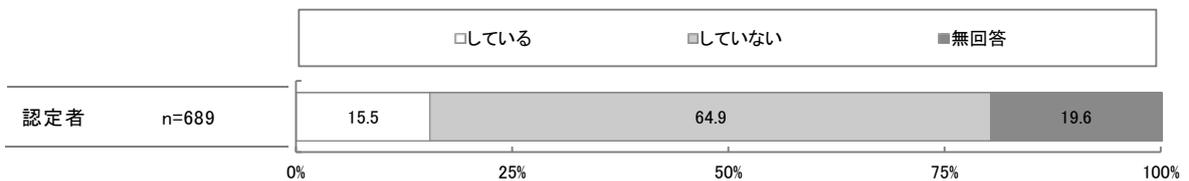
成年後見制度について、「取り組み内容を知っている」「名前だけは知っている」を合わせると51.1%となっています。



3 施設の入所申込み状況等について

問1 施設等に入所申込みをしていますか。(○は1つだけ)

入所申込みを「していない」方が64.9%となり、「している」方は15.5%となっています。



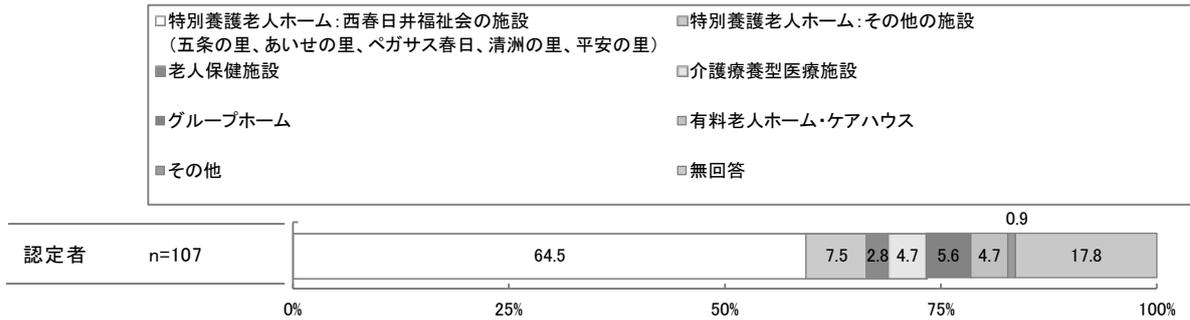
問1-1 【問1で「1」に○をつけた方にお聞きます。】

現在、入所申込みをしているところに○をつけてください。また「申込み経過期間」は、どれに該当しますか。(○はそれぞれ1つ)なお、「施設等の種類」の中で、同一種類に複数申込みをしている場合は、最初の施設に申込みしてから現在までの月数、年数でお答えください。

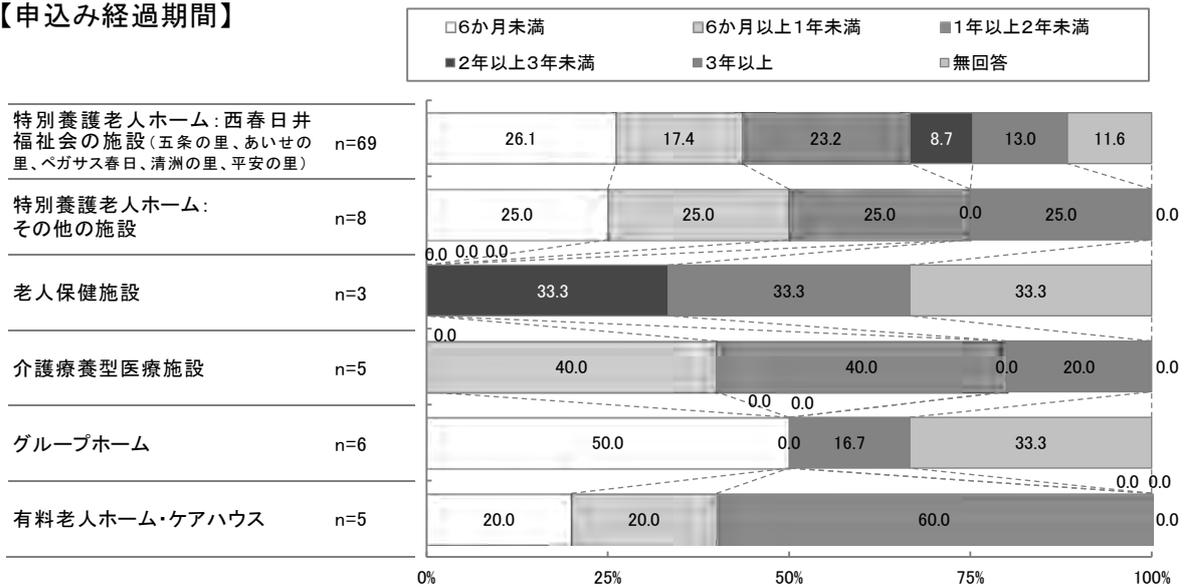
入所申込み施設は、「特別養護老人ホーム」が64.5%で最も高くなっています。

申込み経過期間は、「有料老人ホーム・ケアハウス」以外の施設で、「2年以上3年未満」や「3年以上」と回答された方がみられます。

【入所申込み施設】



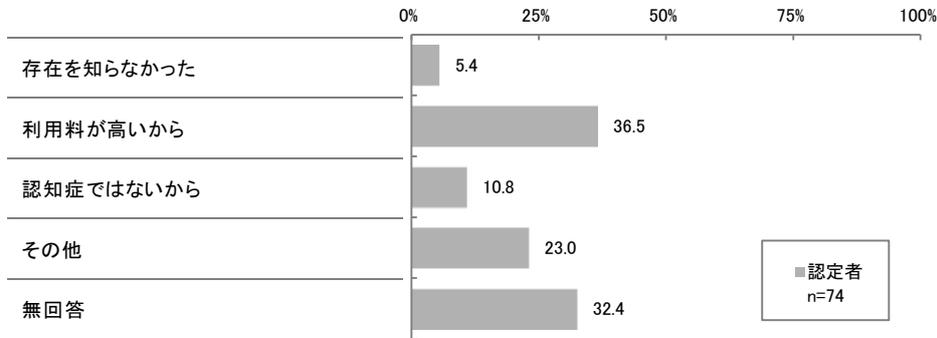
【申込み経過期間】



問1-2 【特別養護老人ホームに入所待ちの方にお聞きます。】

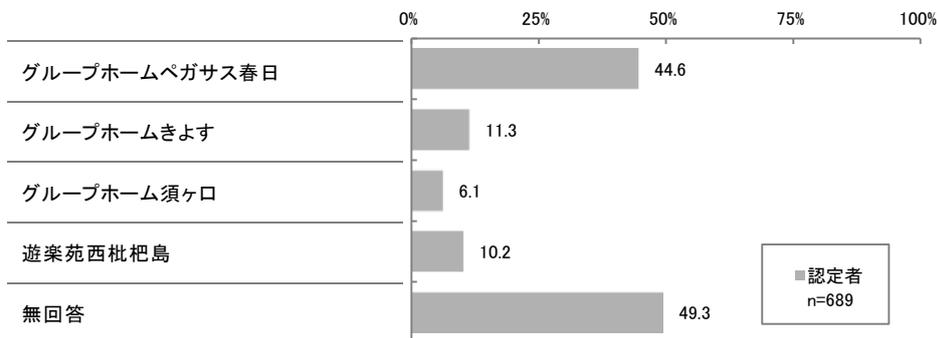
グループホームや小規模多機能型居宅介護の利用をしないのはなぜですか。
(あてはまるものすべてに○)

グループホームや小規模多機能型居宅介護の利用をしない理由は、「利用料が高いから」が36.5%で最も高くなっています。



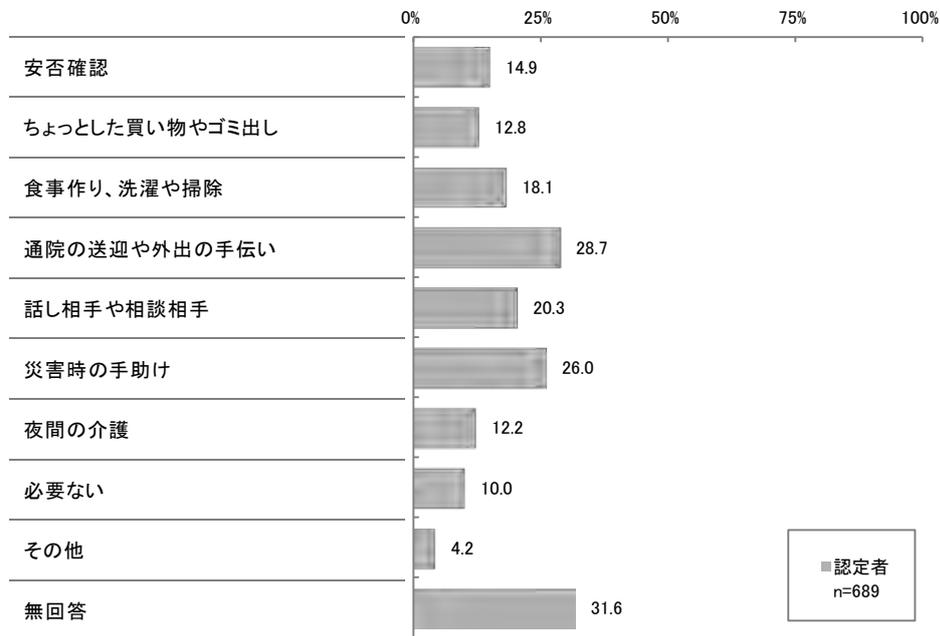
問2 次の事業所名で知っているものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

知っている事業所名は、「グループホームペガサス春日」が44.6%で最も高く、その他の事業所は約1割となっています。



問3 どのようなサービスがあれば利用したいですか。(あてはまるものすべてに○)

利用したいサービスは、「通院の送迎や外出の手伝い」が28.7%で最も高く、次いで「災害時の手助け」が26.0%、「話し相手や相談相手」が20.3%となっています。



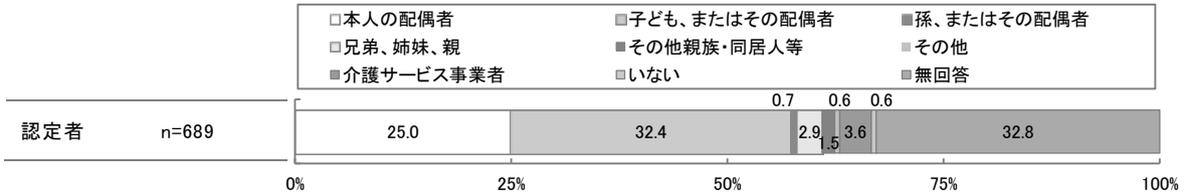
問4 市の介護保険、保健、福祉について、ご意見などがございましたら、ご自由にお書きください。

※自由記載につき別紙参照。

4 主に介護している方について

問1 日常、主に介護している方は本人から見てどなたですか。(○は1つだけ)

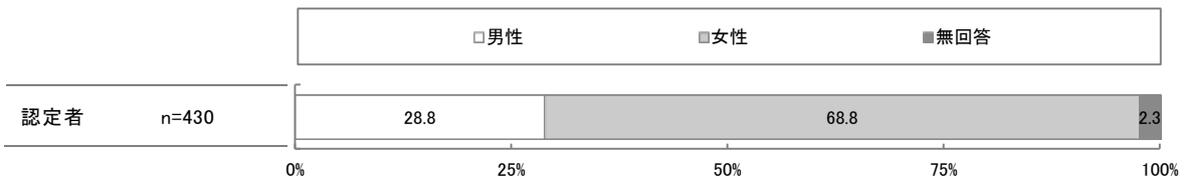
介護している方は、「子ども、またはその配偶者」が32.4%で最も高く、次いで「本人の配偶者」が25.0%となっています。



【問2以降の問題は、問1で「1」～「5」に○をつけた方にお聞きます。】

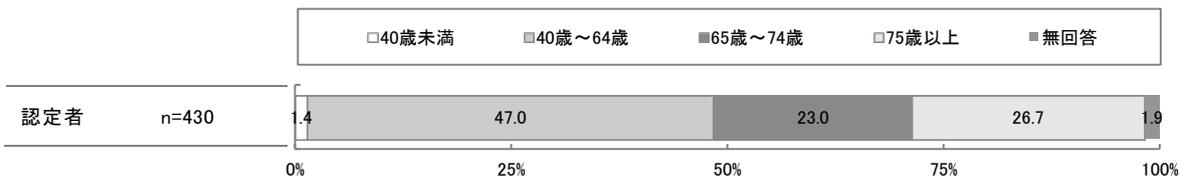
問2 主に介護している方の性別はどちらですか。(○は1つだけ)

介護している方の性別は、「女性」が68.8%と「男性」を大きく上回っています。



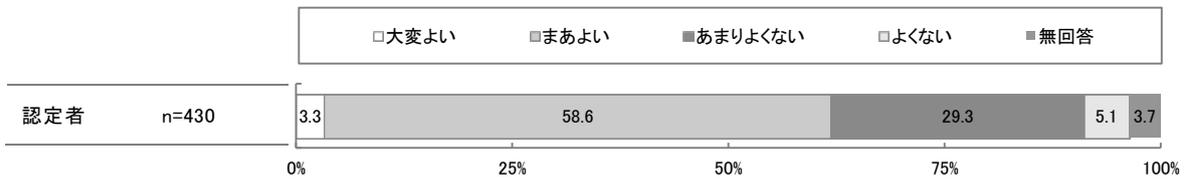
問3 主に介護している方の年齢はいくつですか。(平成26年6月1日現在)(○は1つだけ)

介護している方の年齢は、「40歳～64歳」が47.0%と最も高く、次いで「75歳以上」が26.7%となっています。



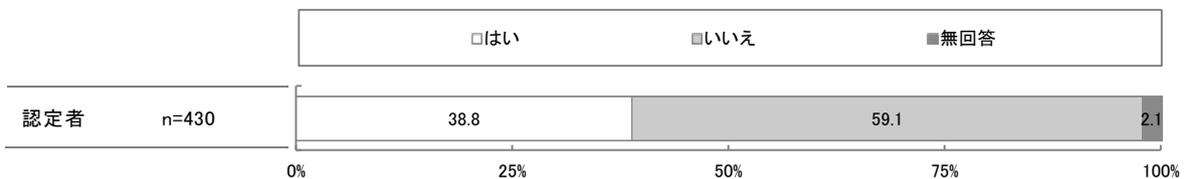
問4 主に介護している方の健康状態はどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

介護している方の健康状態は、「よい」「まあよい」を合わせると 61.9%、反対に「あまりよくない」「よくない」を合わせると 34.4%となっています。



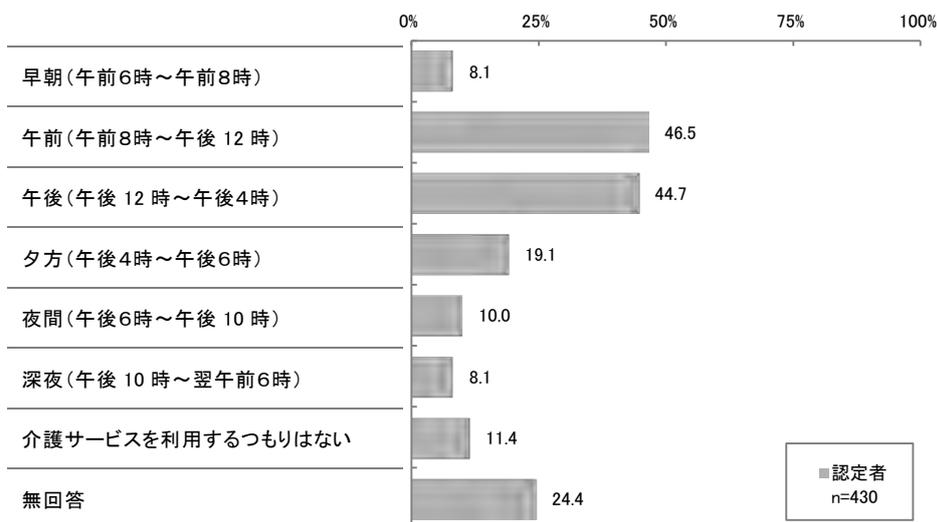
問5 主に介護している方は仕事をしていますか。(○は1つだけ)

介護している方の就業状況は、「いいえ」が 59.1%と、仕事をしていない方のほうが高くなっています。



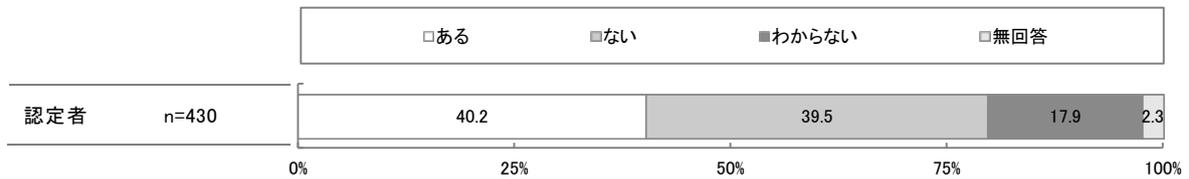
問6 介護サービスを利用したい時間帯はいつですか。(あてはまるものすべてに○)

サービスを利用したい時間帯は、「午前（午前8時～午後12時）」「午後（午後12時～午後4時）」が4割以上となり、他の時間帯より高くなっています。



問7 本人に認知症があると思いますか。(○は1つだけ)

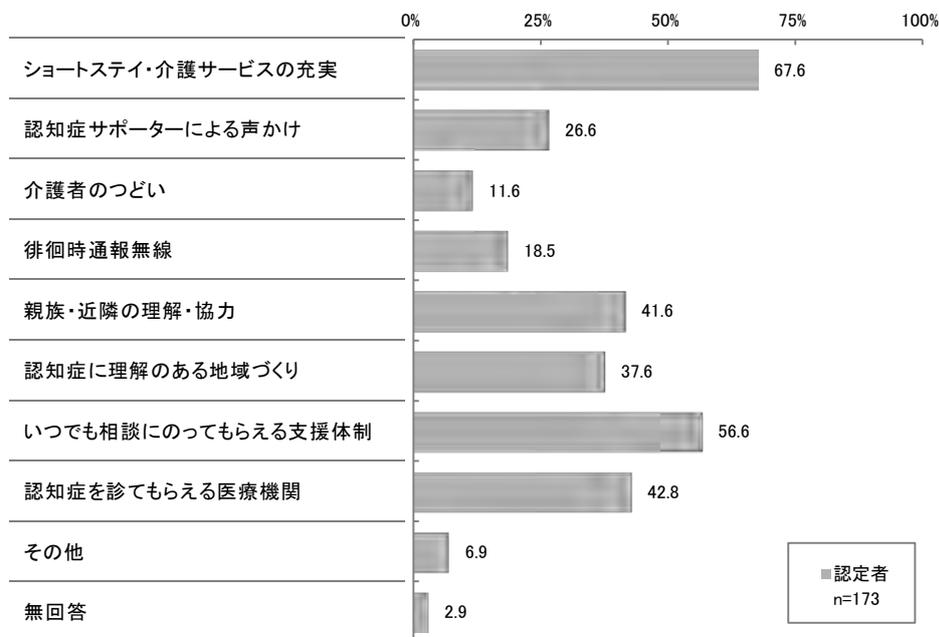
認知症の有無は、「ある」と「ない」がそれぞれ約4割、「わからない」が約2割と
なっています。



問7-1 【問7で「1」に○をつけた方にお聞きます。】

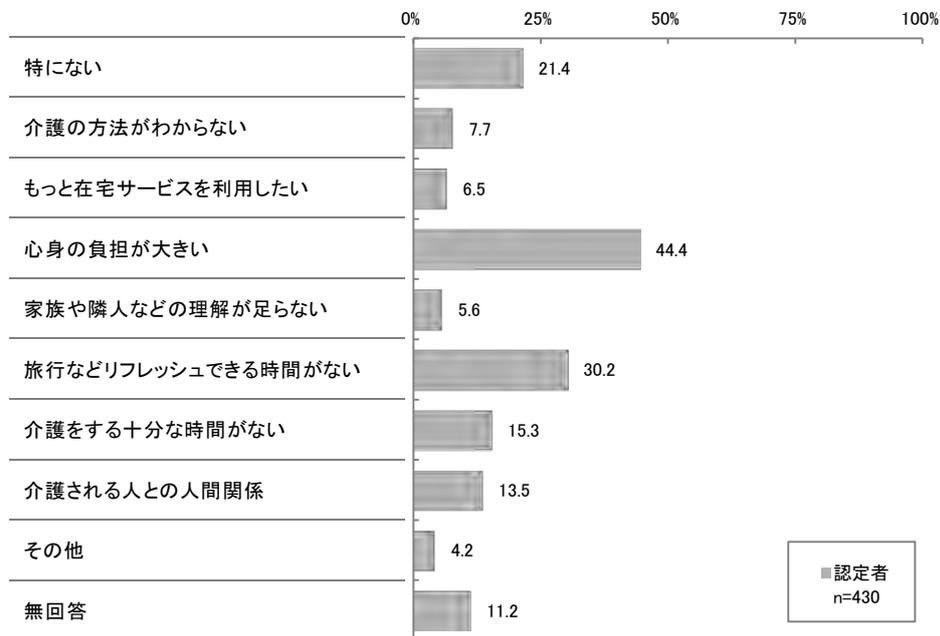
認知症のある方を在宅で介護し続けるために必要なことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

在宅介護に必要なことは、「ショートステイ・介護サービスの充実」「いつでも相談
にのってもらえる支援体制」が半数以上となっています。



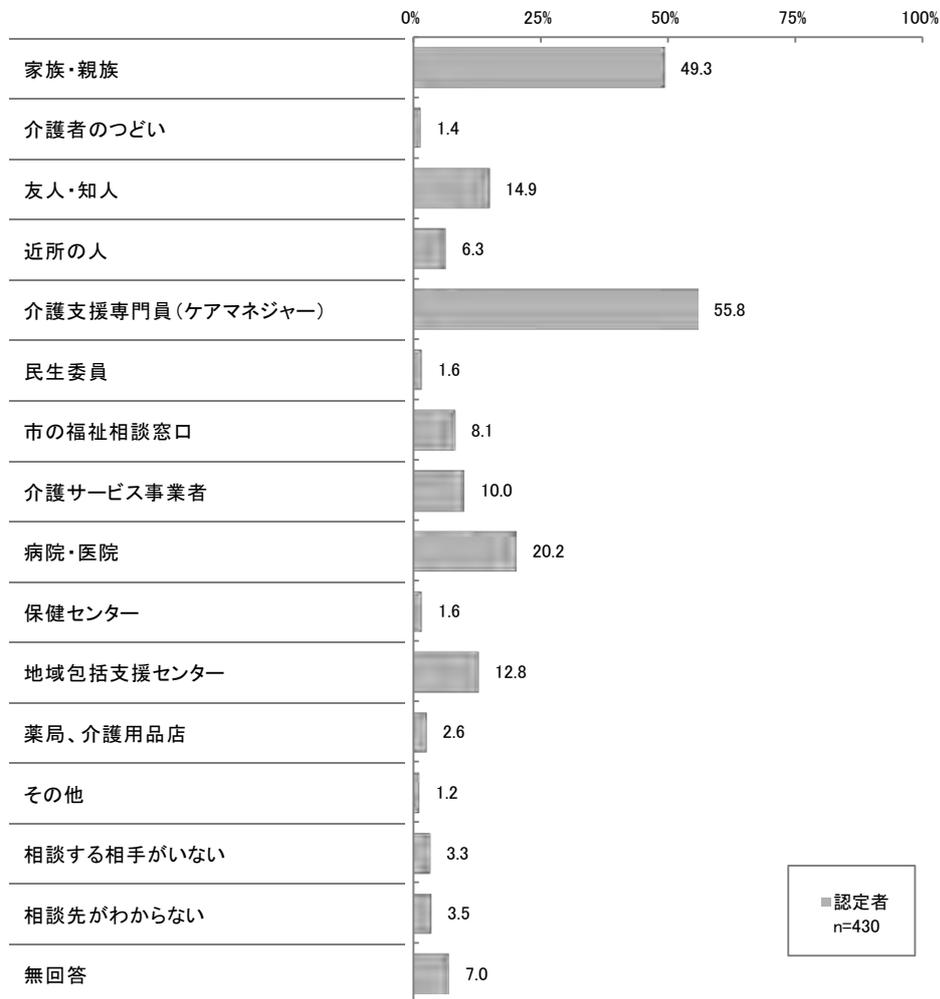
問8 介護する上で困っていることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

介護する上で困っていることは、「心身の負担が大きい」が44.4%で最も高く、次いで「旅行などリフレッシュできる時間がない」が30.2%となっています。



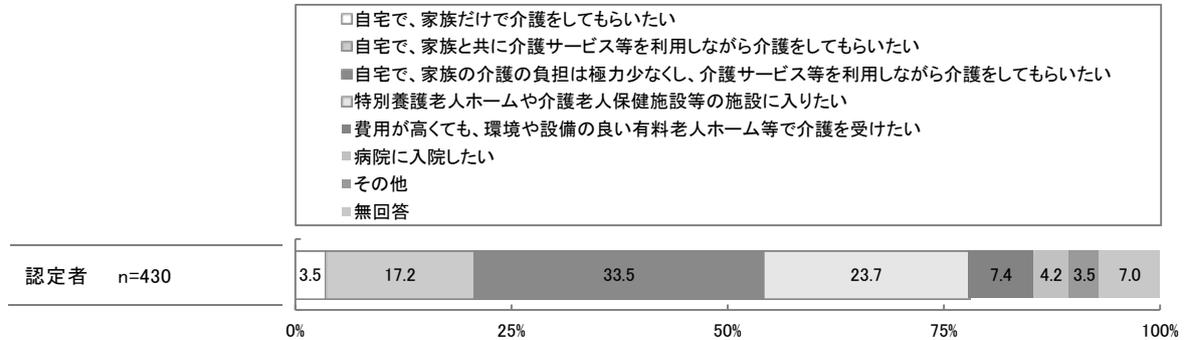
問9 介護のことで困ったとき、どこに相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

介護の相談先は、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」が55.8%で最も高く、次いで「家族・親族」が49.3%となっています。



問10 今後、もしあなたご自身に介護が必要となった場合、どのようにしたいとお考えですか。(〇は1つだけ)

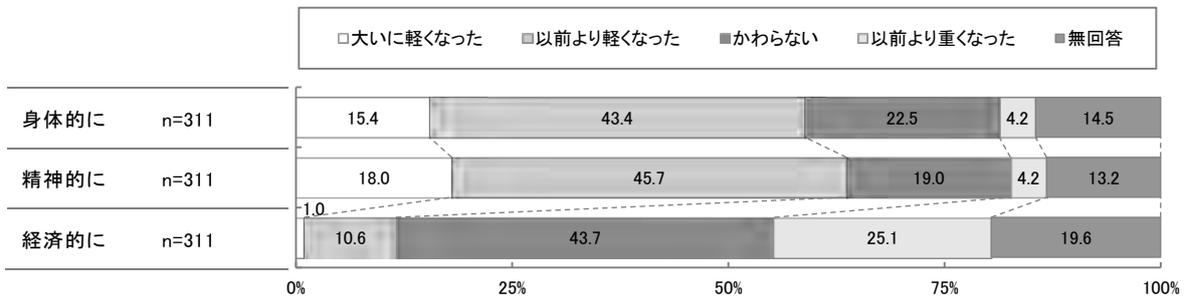
自身に介護が必要となった場合は、「自宅で、家族の介護の負担は極力少なくし、介護サービス等を利用しながら介護をしてもらいたい」が33.5%で最も高く、次いで「特別養護老人ホームや介護老人保健施設等の施設に入りたい」が23.7%となっています。



問11 【あて名のご本人が介護サービスを利用している介護者の方にお聞きします。】

介護サービスを利用することで、利用する前より介護の負担感は軽くなりましたか。(〇はそれぞれ1つ)

介護の負担感は、身体的、精神的に「大いに軽くなった」「以前より軽くなった」という方が、それぞれ約6割となっています。経済的には「かわらない」が43.7%で最も高くなっています。



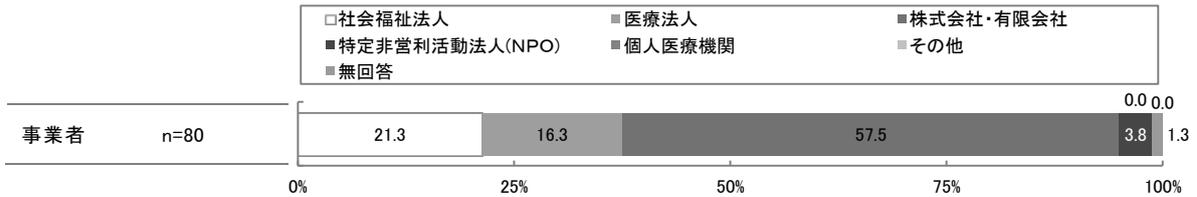
第5章 事業者の調査結果

第5章 事業者の調査結果

1 サービス提供状況等について

問1 貴事業所の設置者はどれですか。(〇は1つだけ)

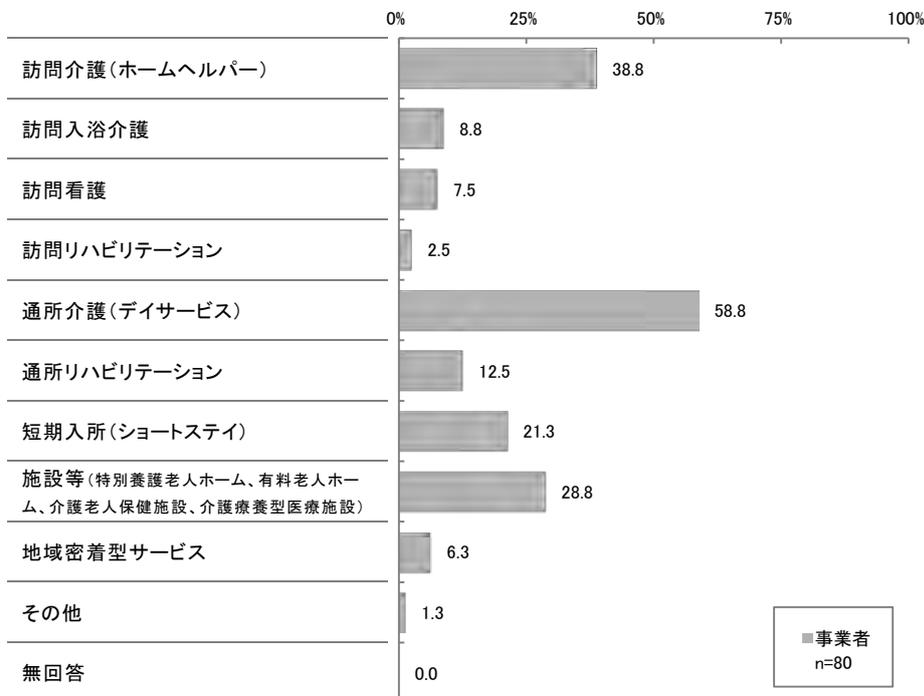
設置者は、「株式会社・有限会社」が57.5%で最も高く、次いで「社会福祉法人」が21.3%となっています。



問2 サービス提供状況等に関し、以下の質問にご回答ください。

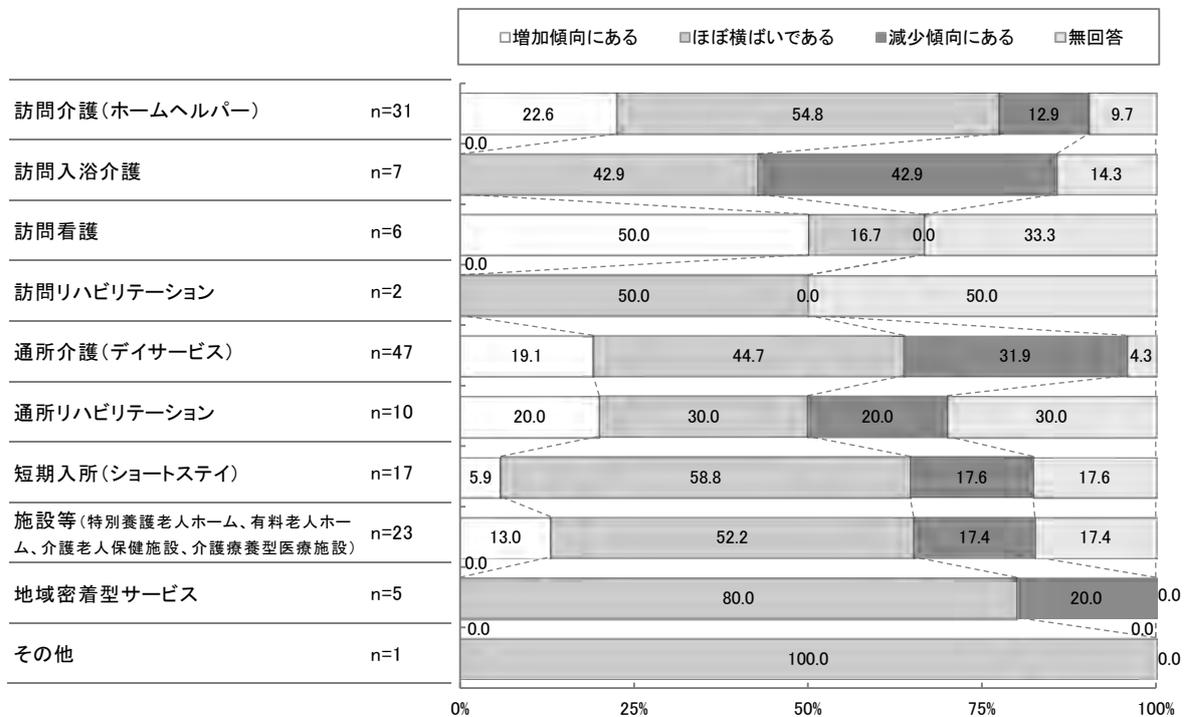
提供しているサービスは、「通所介護（デイサービス）」が58.8%で最も高く、次いで「訪問介護（ホームヘルパー）」が38.8%となっています。

・貴事業所で提供しているサービスは何ですか。(該当に〇)



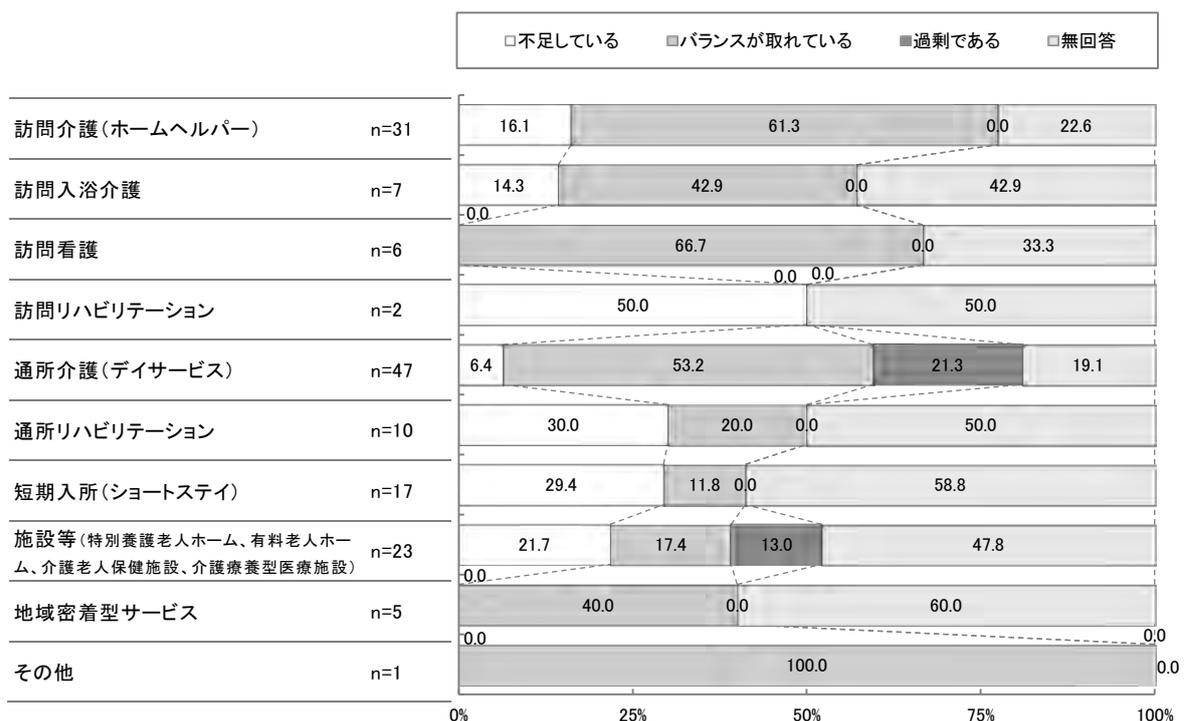
サービス提供状況は、訪問看護、訪問介護（ホームヘルパー）は「増加傾向にある」が他のサービスより高くなっています。また、訪問入浴介護、通所介護（デイサービス）は「減少傾向にある」が他のサービスより高くなっています。

・利用申込みへの貴事業所のサービス提供状況は？（提供しているサービスごとに○は1つだけ）



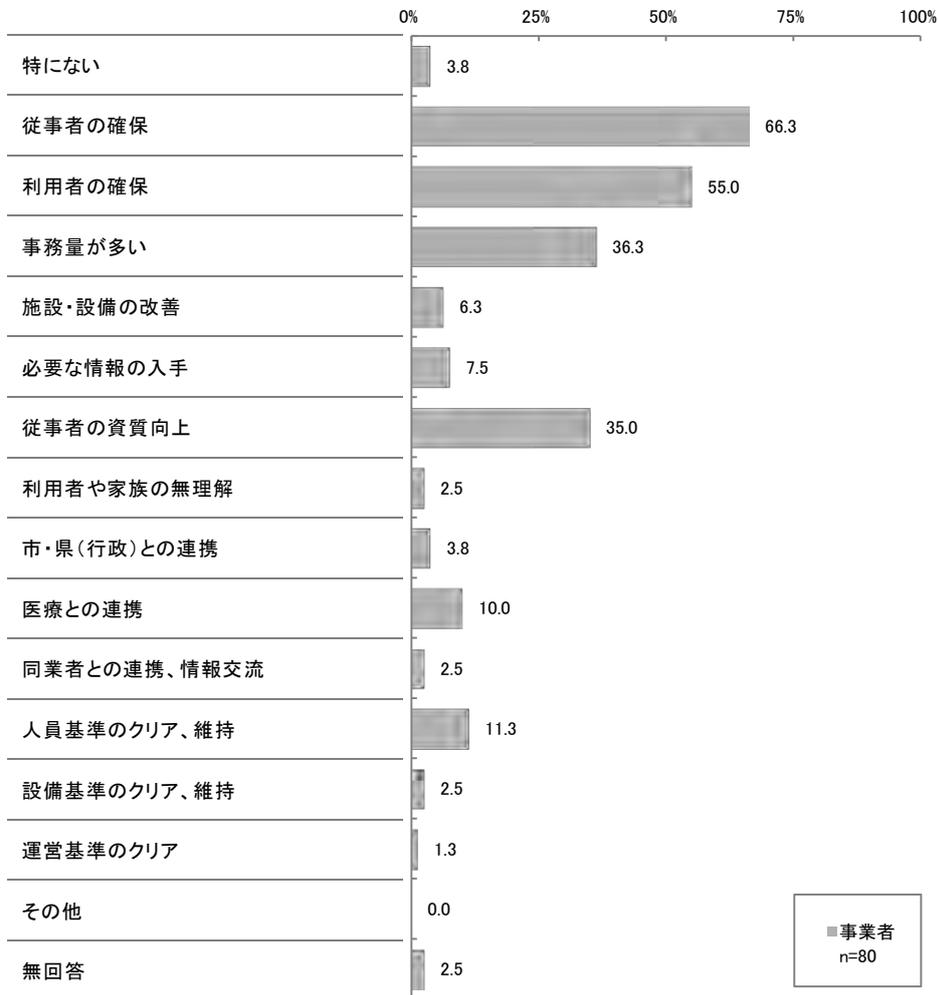
サービスの需給状況は、短期入所（ショートステイ）、通所リハビリテーションにおいては「バランスが取れている」が他のサービスより低くなっています。

・清須市内全体の、サービスの需給状況はどのようだと思いますか。（サービスごとに○は1つだけ）



問3 事業を円滑に運営していく上で、現在特に困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

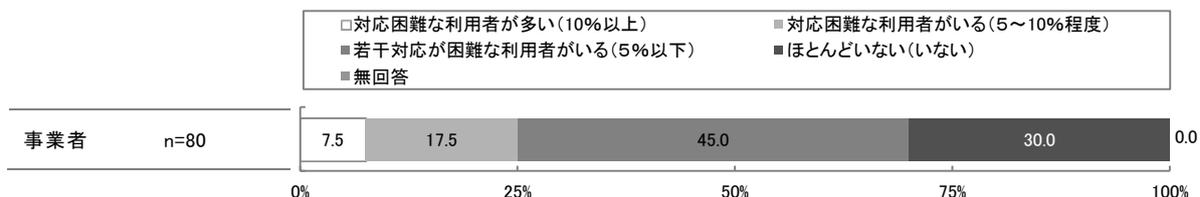
困っていることは、「従事者の確保」が66.3%で最も高く、次いで「利用者の確保」が55.0%となっています。



2 対応が困難な利用者について

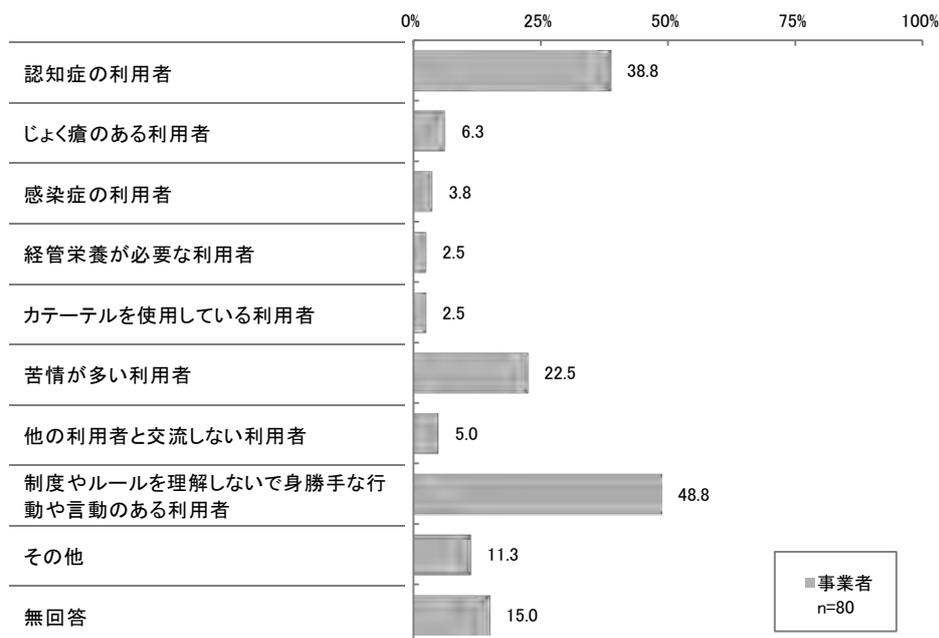
問1 対応が困難な利用者はいますか。(○は1つだけ)

対応が困難な利用者があると回答した方が70.0%となっています。



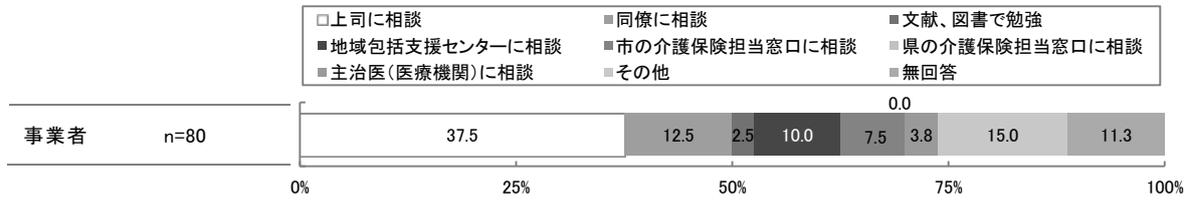
問2 対応が困難な利用者はどのような方ですか。(○は3つまで)

対応が困難な利用者は、「制度やルールを理解しないで身勝手な行動や言動のある利用者」が48.8%で最も高く、次いで「認知症の利用者」が38.8%、「苦情が多い利用者」が22.5%となっています。



問3 対応方法を考えるときにどのようにしていますか。(〇は1つだけ)

対応方法は、「上司に相談」が37.5%で最も高くなっています。



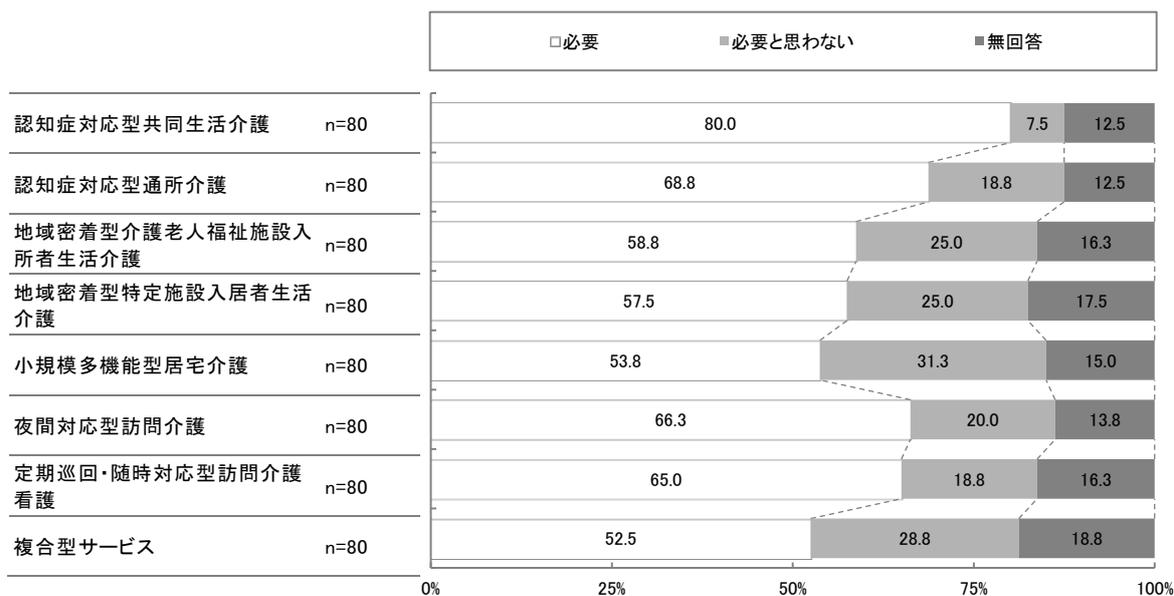
問4 いい結果が得られなかった対応ケースを記入してください。

※自由記載につき別紙参照。

3 地域密着型サービスについて

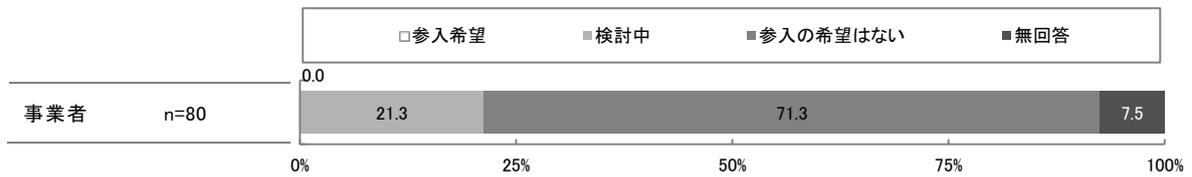
問1 地域密着型サービスの必要性について以下のサービス①～⑥それぞれにご回答ください。
(○は1つだけ)

地域密着型サービスについて、認知症対応型共同生活介護が「必要」が80.0%と最も高くなっていますが、その他のサービスについても「必要」が半数以上となっています。



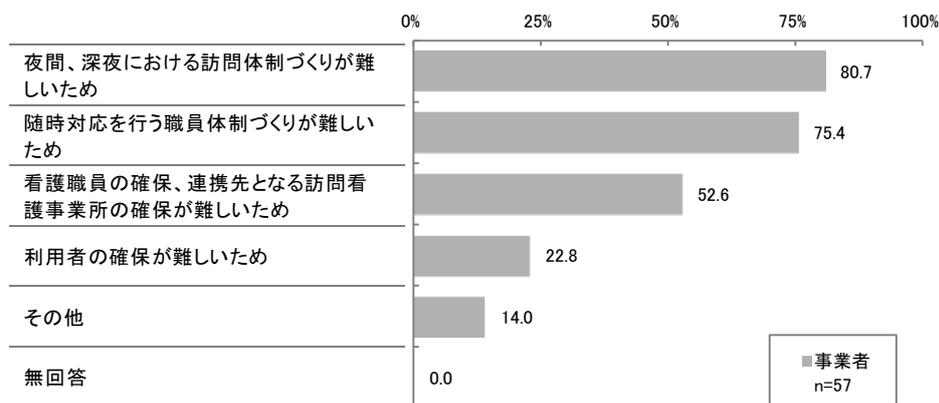
問2 地域密着型サービスにおける「定期巡回・随時対応サービス」への参入を希望しますか。(○は1つだけ)

「定期巡回・随時対応サービス」への参入について、「参入の希望はない」が71.3%、「参入希望」は0.0%となっています。



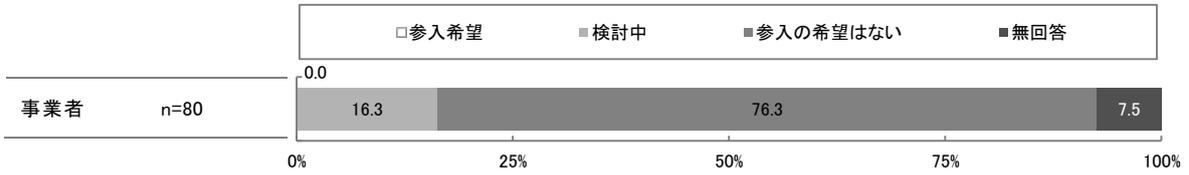
問2-1 【問2で「3」に○をつけた方にお聞きます。】希望しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

希望しない理由は、「夜間、深夜における訪問体制づくりが難しいため」が80.7%と最も高く、次いで「随時対応を行う職員体制づくりが難しいため」が75.4%となっています。



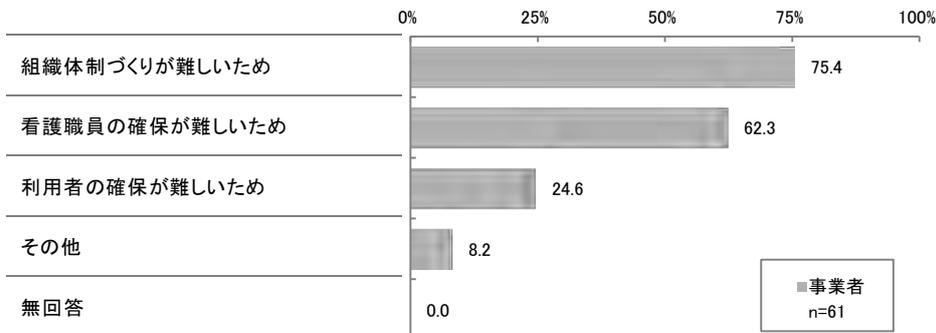
問3 地域密着型サービスにおける「複合型サービス」への参入を希望しますか。(○は1つだけ)

「複合型サービス」への参入について、「参入の希望はない」が76.3%、「参入希望」は0.0%となっています。



問3-1 【問3で「3」に○をつけた方にお聞きます。】希望しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

希望しない理由は、「組織体制づくりが難しいため」が75.4%と最も高く、次いで「看護職員の確保が難しいため」が62.3%となっています。



問4 介護保険制度や介護サービス、清須市の行政対応などについて、日頃からお考えのことをご自由に記入してください。

※自由記載につき別紙参照。

4 市の在宅サービスについて

問1 現在、市の在宅サービスの中で、過剰であるサービス、不足していると思うサービスがあれば、サービス名とその理由を記入してください。

※自由記載につき別紙参照。

第6章

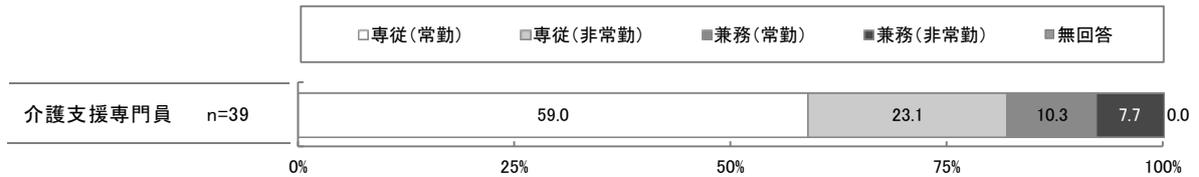
介護支援専門員の調査結果

第6章 介護支援専門員の調査結果

1 サービス提供状況等について

問1 あなたの勤務形態はどれに該当しますか。(〇はひとつ)

勤務形態は、「専従(常勤)」が59.0%で最も高くなっています。



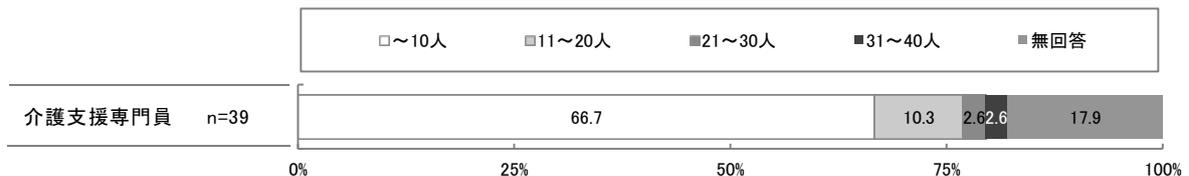
問2 あなたは何人の給付管理を行っていますか。

給付管理の人数は、介護給付は「～10人」「31～40人」がそれぞれ約3割となっています。予防給付は、「～10人」が66.7%で最も高くなっています。

【介護給付】

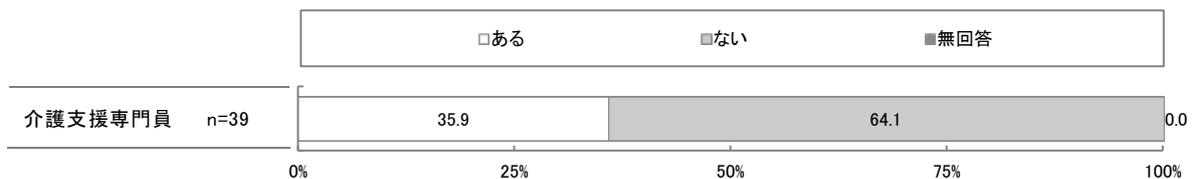


【予防給付】



問3 サービス提供事業者からサービス提供を断られたことはありますか。(〇はひとつ)

サービス提供を断られたことが「ある」は35.9%となっています。

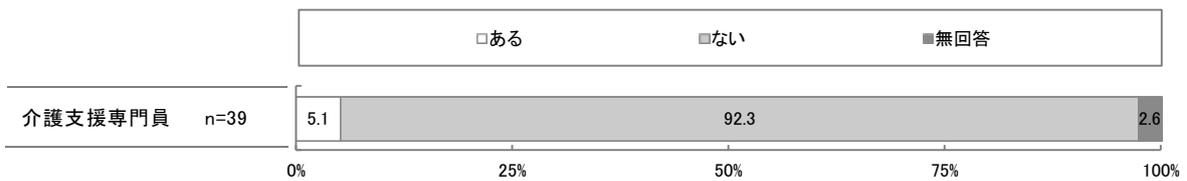


問4 【問3で「1. ある」に○をつけた方にお尋ねします。
その理由は何だと思えますか。

※自由記載につき別紙参照。

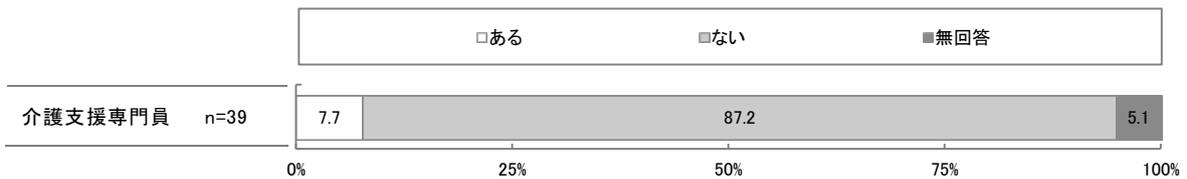
問5 サービス提供事業者から利用者が希望していないサービスを介護サービス計画に組み入れるように求められたことはありますか。(○はひとつ)

希望していないサービスを組み入れるよう求められたことが「ある」は5.1%となっています。



問6 特定のサービスや事業者に偏った介護サービス計画となってしまったことはありますか。(○はひとつ)

偏った介護サービス計画となったことが「ある」は7.7%となっています。



問7 【問6で「1. ある」に○をつけた方にお尋ねします。
その理由は何ですか。

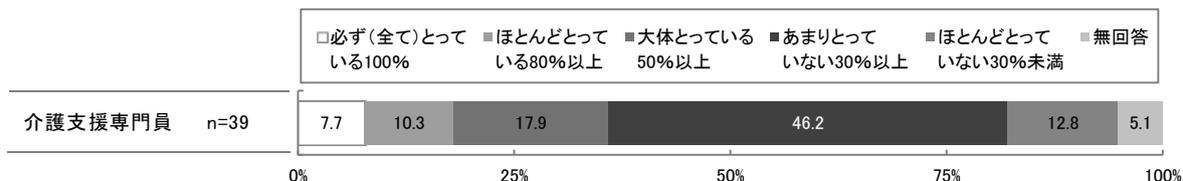
※自由記載につき別紙参照。

問8 主治医との連携状況についてお尋ねします。(それぞれの設問ごとに○はひとつ)

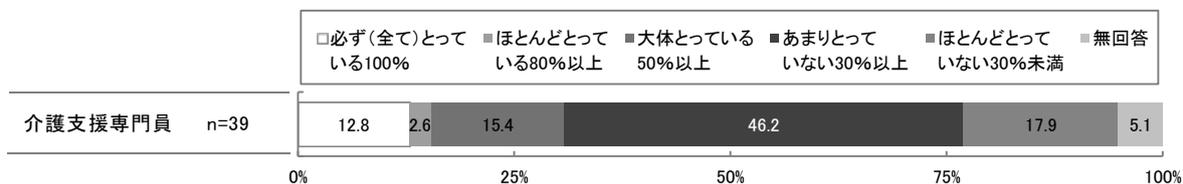
主治医との連携状況について、開業医、勤務医どちらも「あまりとっていない」が46.2%で最も高くなっています。「必ず(全て)とっている」は開業医より勤務医の方が高くなっています。

1) 全ての主治医と連携が取れていますか？(連携を取れている主治医の割合をお答えください)

①主治医が開業医の場合



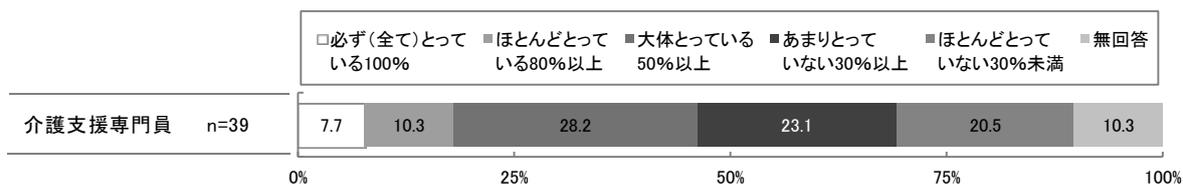
②主治医が総合病院等の勤務医の場合



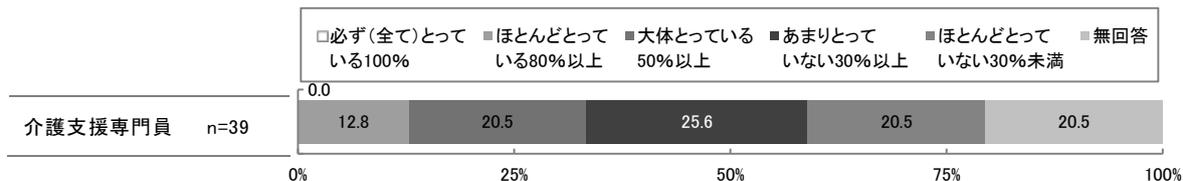
連携をとる時について、「必ずとっている」から「大体とっている」を合わせた割合をみると、サービス内容(計画の内容)を変更するとき、毎月など定期的な連絡は他と比べて低くなっています。

2) 主治医とはどのような時に連携をとっていますか？(それぞれの場合における連携状況をお答えください)

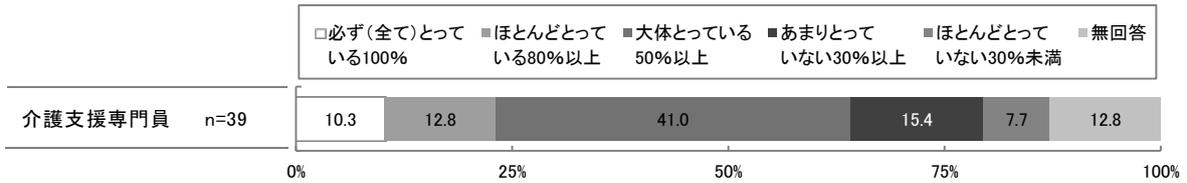
①新規ケアプラン担当・作成時



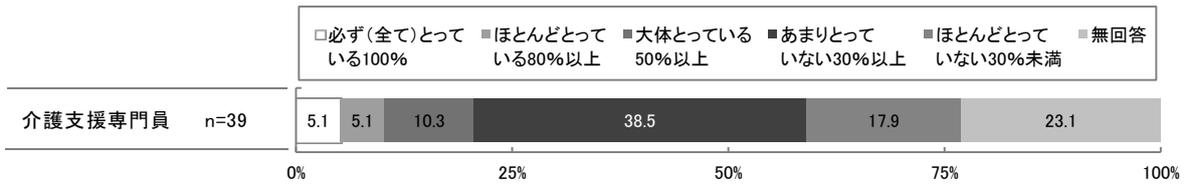
②担当者会議開催時



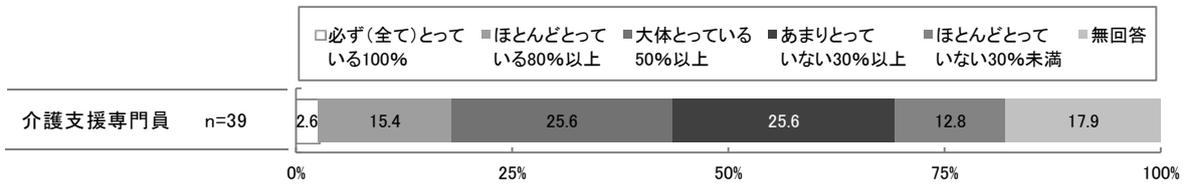
③状態が変わったとき・必要に応じて



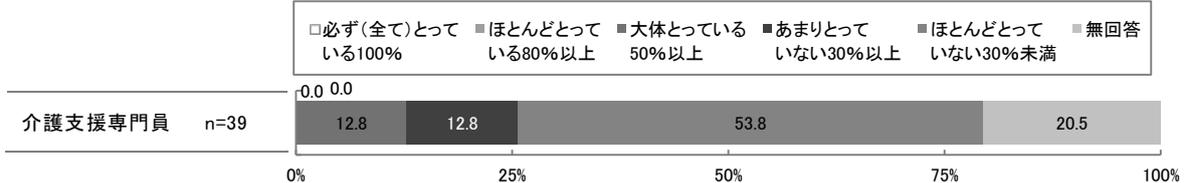
④サービス内容(計画の内容)を変更するとき(福祉用具の追加等含む)



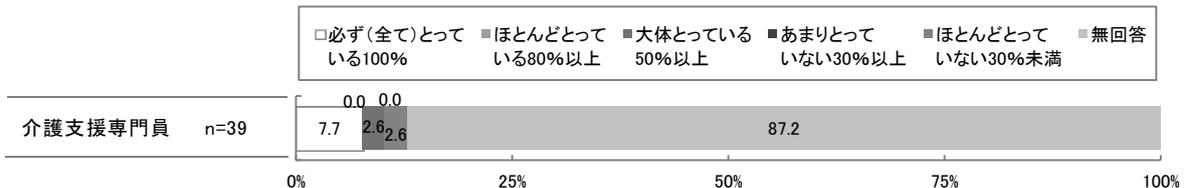
⑤区分変更申請をするとき



⑥毎月など定期的な連絡



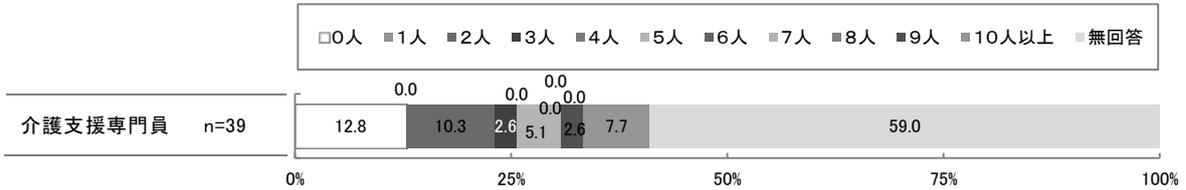
⑦その他



問9 月にどれくらいの頻度で利用者宅へ訪問していますか。(回数ごとに人数を記入)

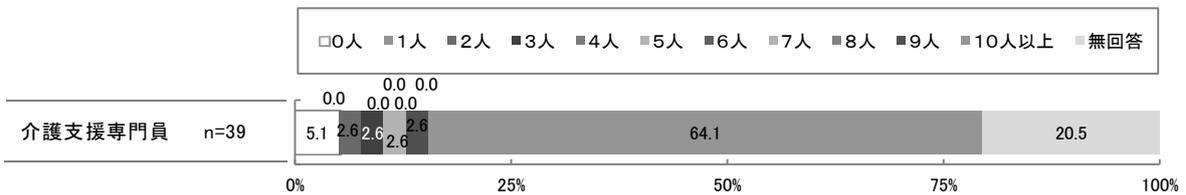
訪問頻度は、「1人」から「10人以上」を合わせると「1回」が最も高く、次いで「2回」となっています。

【1回未満】



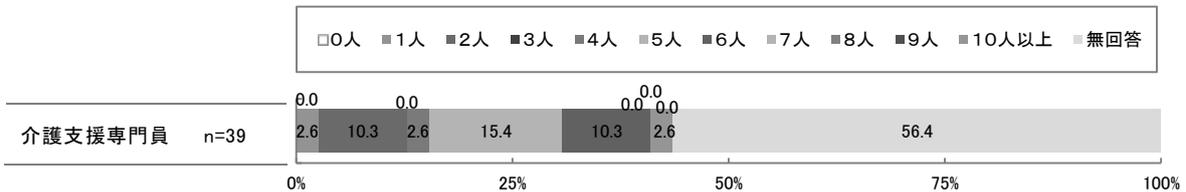
※1人、4人、6人、7人、8人は0.0%です。

【1回】



※1人、4人、5人、6人、8人は0.0%です。

【2回】



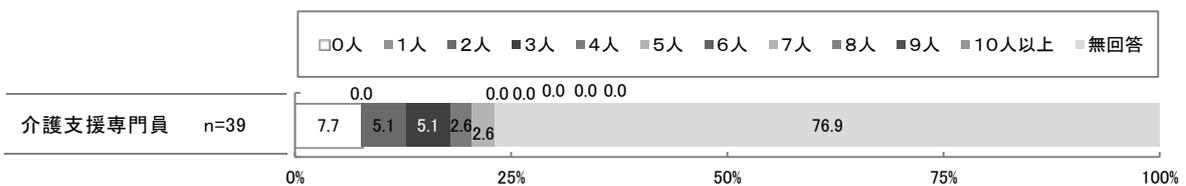
※0人、3人、7人、8人、9人は0.0%です。

【3回】



※4人、7人、8人、9人は0.0%です。

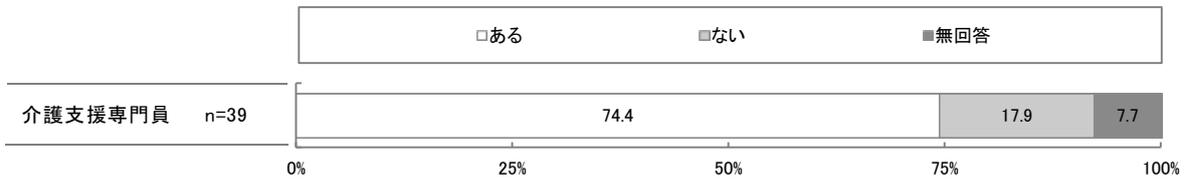
【4回以上】



※1人、6人、7人、8人、9人、10人以上は0.0%です。

問10 介護保険給付対象外のサービス(市町が単独で行っているサービスなど)の利用を提案したことがありますか。(〇はひとつ)

サービス利用の提案について、「ある」が74.4%と「ない」を大きく上回っています。

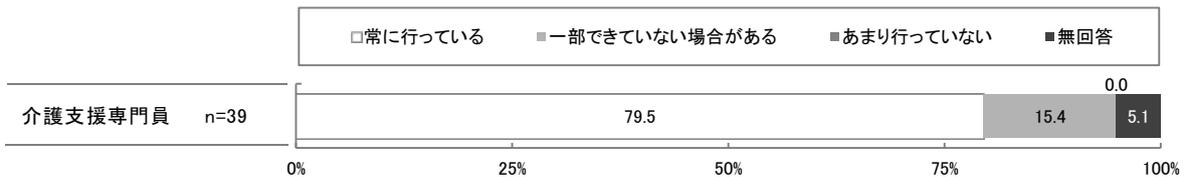


問11 【問10で「2. ない」に〇をつけた方にお尋ねします。】
その理由は何ですか。

※自由記載につき別紙参照。

問12 利用者介護サービスの内容と利用料金の説明を十分行っていますか。(〇はひとつ)

利用料金の説明について、「常に行っている」が79.5%と最も高くなっています。

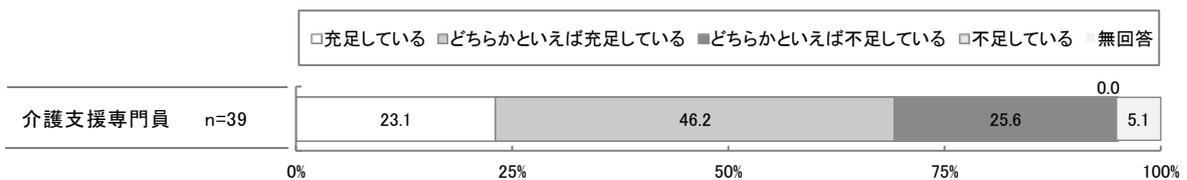


問13 【問12で「2.」「3.」のいずれかに〇をつけた方にお尋ねします。】
その理由は何ですか。

※自由記載につき別紙参照。

問14 介護保険対象の居宅サービスの充足度について、どのようにお考えですか。(〇はひとつ)

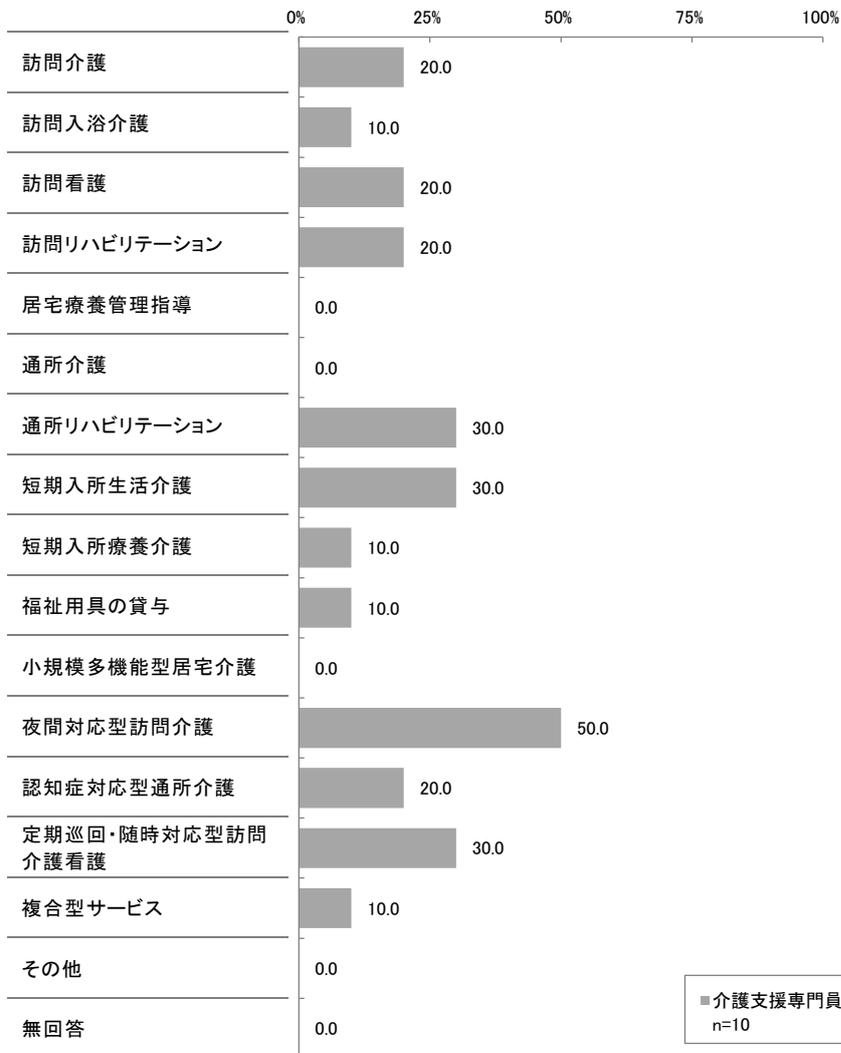
居宅サービスの充足度について、「充足している」「どちらかといえば充足している」を合わせると69.3%となっています。「不足している」は0.0%となっています。



問15 【問14で「3.」「4.」のいずれかに○をつけた方にお尋ねします。】

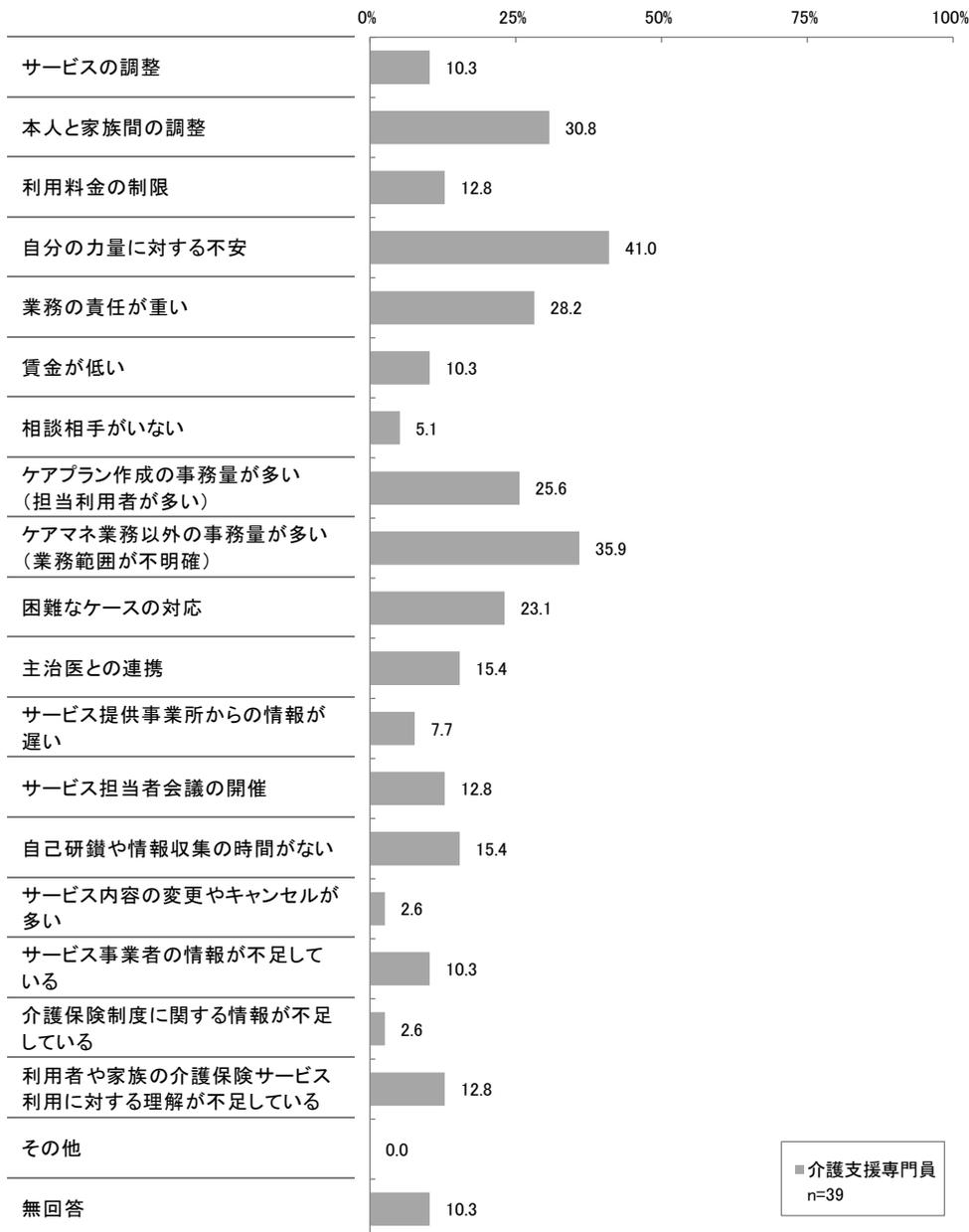
介護保険対象の居宅サービスの中で、供給が不足していると感じているサービスは何ですか。
(○はいくつでも)

不足していると感じているサービスは、「夜間対応型訪問介護」が50.0%で最も高く、次いで「通所リハビリテーション」「短期入所生活介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」は30.0%となっています。



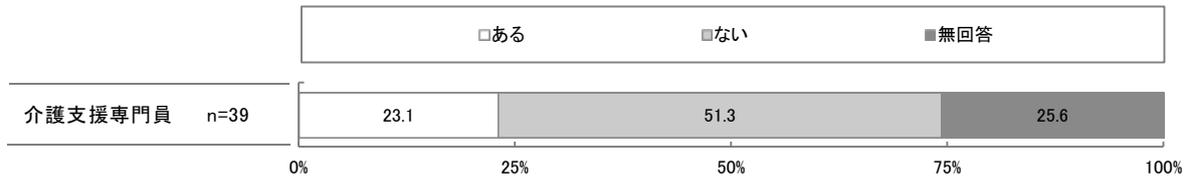
問16 介護支援専門員として困っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

困っていることは、「自分の力量に対する不安」が41.0%で最も高く、次いで「ケアマネ業務以外の事務量が多い(業務範囲が不明確)」が35.9%、「本人と家族間の調整」が30.8%となっています。



問17 利用者やその家族と接していて、法定の介護保険サービス以外であつたらいいと思うサービスはありますか。(〇はひとつ)

あるとよいと思うサービスが「ある」が23.1%となっています。



問18 【問17で「1. ある」に〇をつけた方にお尋ねします。】
そのサービスと理由は何ですか。

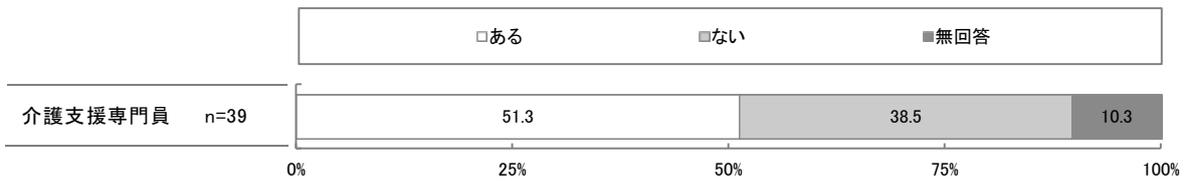
※自由記載につき別紙参照。

問19 介護予防や要介護状態等の軽減、もしくは悪化を防止するために効果的だと思う活動や事業等があれば、ご記入ください。

※自由記載につき別紙参照。

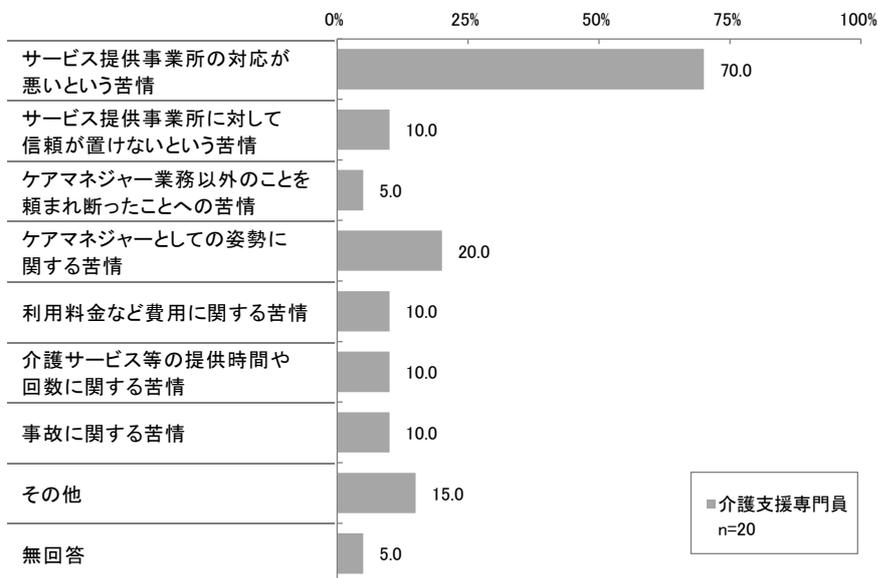
問20 利用者から、苦情を受けたことがありますか。(〇はひとつ)

苦情を受けたことが「ある」が 51.3%となっています。



問21 【問20で「1. ある」に〇をつけた方にお尋ねします。】
 どういった苦情を受けたことがありますか。(〇はいくつでも)

苦情の内容について、「サービス提供事業所の対応が悪いという苦情」が 70.0%で最も高くなっています。

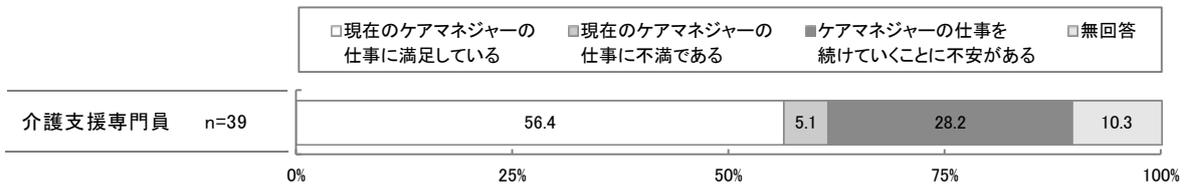


問22 苦情について、どのように対処しましたか。

※自由記載につき別紙参照。

問23 ケアマネジャーとして仕事に満足していますか。(○はひとつ)

仕事の満足度は、「満足している」が56.4%で最も高くなっています。不満より不安を感じている方が多くなっています。

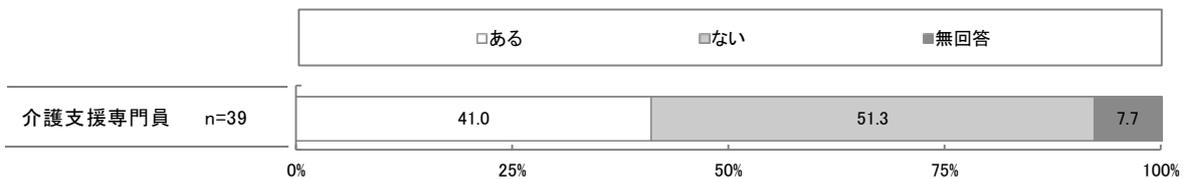


問24 【問23で「2.」「3.」のいずれかに○をつけた方にお尋ねします。その理由は何ですか。

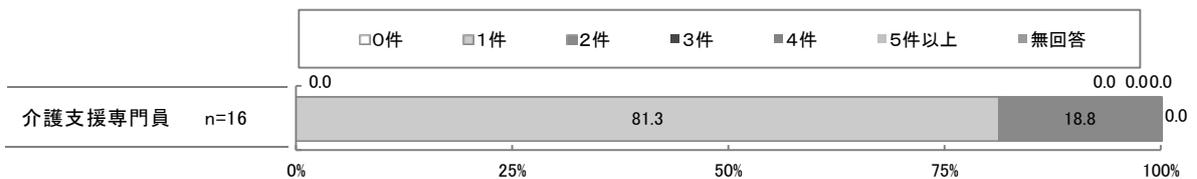
※自由記載につき別紙参照。

問25 あなたが受けもっている要介護者の中で高齢者虐待を受けていたか、または受けていたと疑われる事例がありますか。(○はひとつ)

虐待の事例が、「ある」が41.0%となっています。そのうちの件数は、「1件」が81.3%で最も高くなっています。

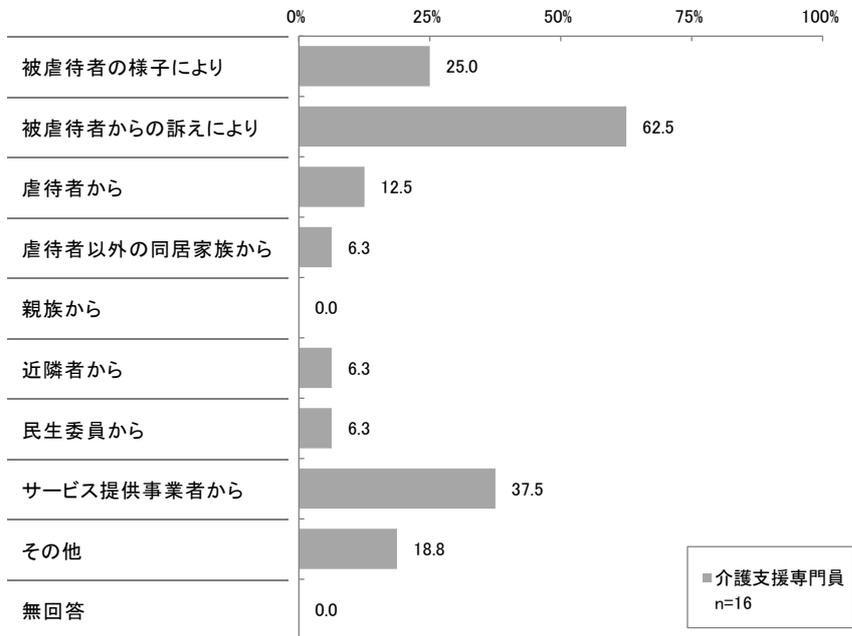


【虐待事例件数】



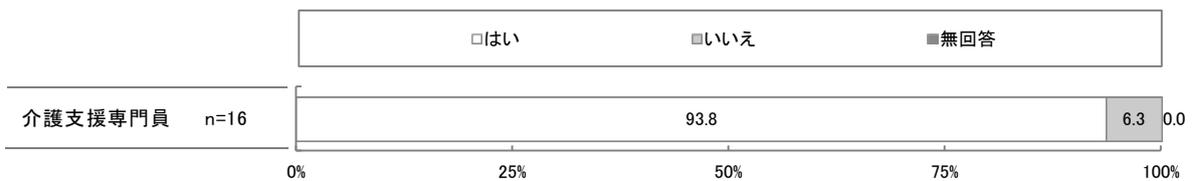
問26 【問25で「1. ある」に○をつけた方にお尋ねします。
 どのようなことから虐待に気づきましたか。(○はいくつでも)

虐待に気づいたきっかけは、「被虐待者からの訴えにより」が62.5%で最も高く、次いで「サービス提供事業者から」が37.5%となっています。



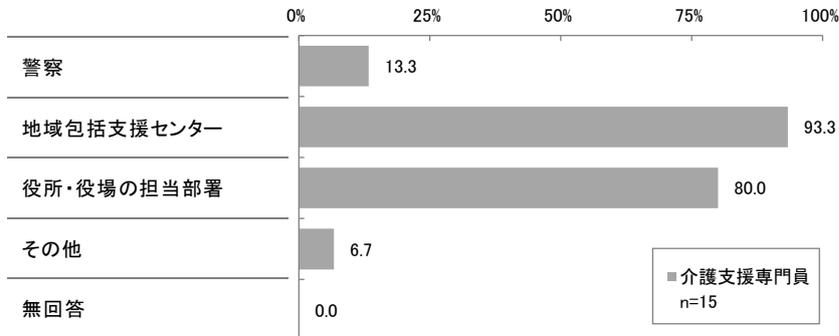
問27 虐待の疑い等に気づいた際、関係機関に相談・通報しましたか。(○はひとつ)

関係機関に相談・通報したかについて、「はい」が93.8%となっています。



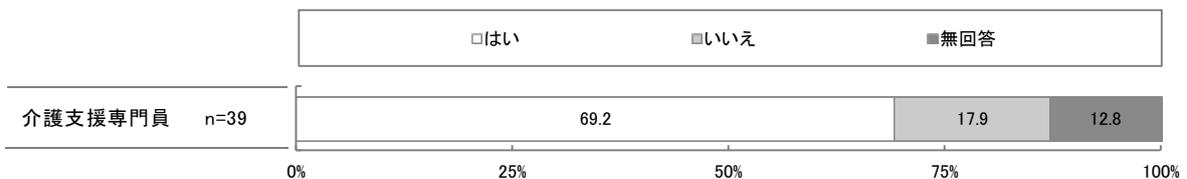
問28 【問27で「1. はい」に○をつけた方にお尋ねします。
相談・通報先はどこですか。(○はいくつでも)

相談・通報先は、「地域包括支援センター」が93.3%で最も高く、次いで「役所・役場の担当部署」が80.0%となっています。



問29 地域包括支援センターと連携していますか。(○はひとつ)

地域包括支援センターと連携している割合は、69.2%となっています。

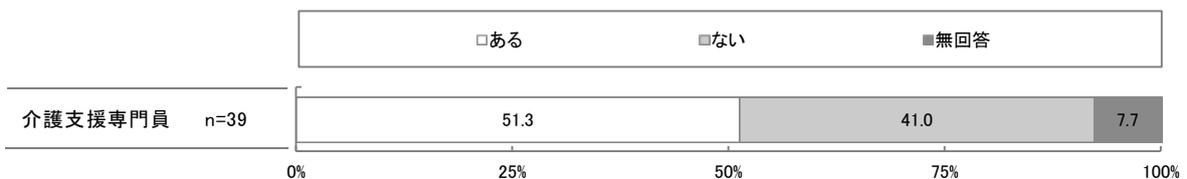


問30 【問29で「1. はい」に○をつけた方にお尋ねします。
どのような時に連携していますか。

※自由記載につき別紙参照。

問31 困難事例などを地域包括支援センターに相談したことはありますか。(○はひとつ)

地域包括支援センターへの相談の有無は、「ある」が51.3%となっています。



問32 【問31で「2. ない」に○をつけた方にお尋ねします。】
困難事例などをどこに相談していますか。

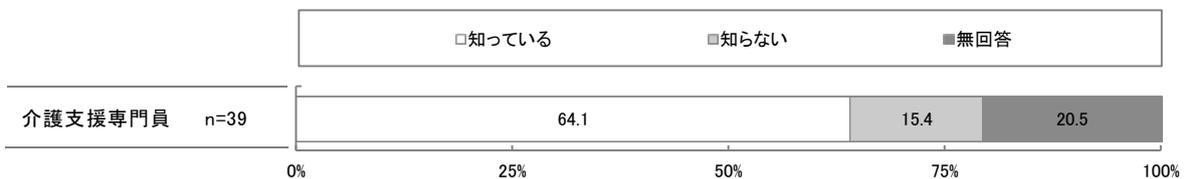
※自由記載につき別紙参照。

問33 どんなケースを困難事例と感じていますか。

※自由記載につき別紙参照。

問34 地域ケア会議について知っていますか。(○はひとつ)

地域ケア会議について、「知っている」が64.1%となっています。

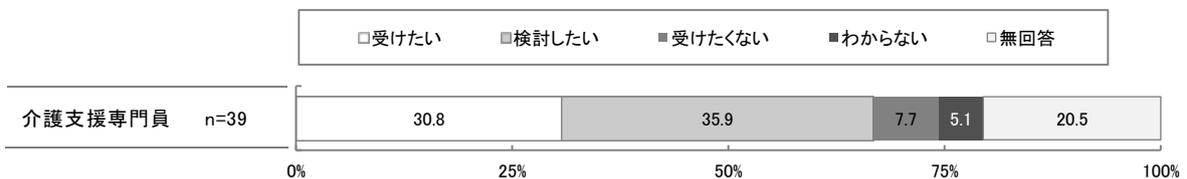


問35 【問34で「1. 知っている」に○をつけた方にお尋ねします。】
地域ケア会議をケアマネジャーとしてどのように活かしていきたいですか。

※自由記載につき別紙参照。

問36 介護予防サービス計画の作成を受けたいですか。(○はひとつ)

介護予防サービス計画の作成について、「受けたい」「検討したい」を合わせると66.7%となっています。



問37 認知症高齢者が増加する中、認知症の人への適切な支援としてどのようなことが考えられますか。

※自由記載につき別紙参照。

問38 介護保険制度について日頃感じていることがありましたら、ご自由にご記入ください。

※自由記載につき別紙参照。

